

令和6年版

消防年報



栗原市消防本部

目 次

総 務	1. 栗原市の概要	1
	2. 庁舎施設概要	1
	3. 栗原市消防本部の沿革	3
	4. 栗原市消防本部・消防署所等所在地及び管轄区域	6
	5. 管内地区別面積・人口・世帯数	7
	6. 令和6年度消防予算（当初予算）	7
	7. 消防の組織・機構（本部、署所）	8
	8. 消防本部事務分掌	9
	9. 栗原消防署事務分掌	11
	10. 消防発足からの消防職員数	13
	11. 消防職員定数・現員数及び配置状況	14
	12. 消防職員階級別年齢	15
	13. 消防職員勤続年数	15
	14. 消防職員技術資格取得状況	16
	15. 職員教育派遣状況	17
	16. 消防応援協定	18
	17. 栗原市消防団の消防力現勢	19
	18. 栗原市消防団組織図	19
警 防	1. 栗原市消防本部通信系統図	20
	2. 栗原市消防本部無線系統図	21
	3. 気象観測状況	22
	4. 消防車両等一覧表	23
	5. 消防車両等配置状況	24
	6. 消防資機材配置状況	25
	7. 消防活動状況	26
	8. 回線別119番受信件数	27
	9. 災害情報案内利用状況	27
	10. 臨時ヘリポート一覧	28
	11. 緊急消防援助隊活動状況	29
	12. 消防相互応援協定に基づく活動状況	29
火 災	1. 火災発生状況及び損害額（月別）	30
	2. 火災発生状況及び損害額（地区別）	31
	3. 火災件数、損害額及び焼損面積（地区別月別）	32
	4. 火災発生状況（主な出火原因別）	33
	5. 火災発生状況（出火時間帯別）	33
	6. 火災発生状況（気象別）	34
	7. 火災出場状況（月別）	35
	8. 火災出場状況（署所別）	36
	9. 火災件数（年別）	37
	10. 過去5年間の火災件数（火元建物用途別）	38
	11. 過去3年間の火災発生状況	39
	12. 過去3年間における火災件数（月別）	40
	13. 過去3年間の主な出火原因	40

注）年報の数値は、特に記載しているものを除いて令和5年12月末現在のものです。

救急・救助〈救急〉	1. 事故種別救急出場状況	41
	2. 月別救急出場状況	42
	3. 曜日別救急出場状況	43
	4. 時間別救急出場状況	44
	5. 地区別救急出場状況	45
	6. 署所別救急出場状況	46
	7. 性別・年齢別搬送状況	46
	8. 傷病程度別搬送状況	47
	9. 収容所要時間状況	47
	10. 不搬送件数及び事由	47
	11. 救急隊員の行った応急処置件数	48
	12. 事故種別・医療機関別搬送人員	49
	13. 東北自動車道管轄区域	50
	14. 東北自動車道への救急出場状況	51
	15. 年別救急出場状況及び搬送人員	52
	16. 過去10年間の事故種別救急出場状況	53
	17. 救急講習実施状況	54
〈救助〉	18. 救助活動実施状況	55
	19. 救助隊使用資機材等保有状況	56
予 防	1. 危険物施設の現況	57
	2. 危険物施設の申請・届出処理状況（月別）	58
	3. 危険物施設の申請・届出処理状況（施設別）	59
	4. 危険物施設の立入検査状況	60
	5. 宮城県からの権限移譲事務に伴う申請・届出処理状況	61
	6. 防火対象物の現況	62
	7. 防火対象物の立入検査状況	63
	8. 消防法及び火災予防条例の届出処理状況	64
	9. 防火管理者を定めなければならない防火対象物数 及び防火管理者・消防計画届出状況	65
	10. 防火管理講習受講状況	66
	11. 建築物状況（地区・階別）	67
	12. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・工事別）	68
	13. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・月別）	68
	14. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・用途別）	69
	15. 女性防火クラブ及び幼年消防クラブの現況	70
	16. 広報活動状況	70
その他	1. 防災学習センター利用状況	71
	2. 栗原市消防団協力事業所表示証交付事業所数	72

総 務

1. 栗原市の概要
2. 庁舎施設概要
3. 栗原市消防本部の沿革
4. 栗原市消防本部・消防署所等所在地及び管轄区域
5. 管内地区別面積・人口・世帯数
6. 令和6年度消防予算（当初予算）
7. 消防の組織・機構（本部、署所）
8. 消防本部事務分掌
9. 栗原消防署事務分掌
10. 消防発足からの消防職員数
11. 消防職員定数・現員数及び配置状況
12. 消防職員階級別年齢
13. 消防職員勤続年数
14. 消防職員技術資格取得状況
15. 職員教育派遣状況
16. 消防応援協定
17. 栗原市消防団の消防力現勢
18. 栗原市消防団組織図



令和6年 消防出初式

1. 栗原市の概要

栗原市は、宮城県の北西部に位置し、平成17年4月1日に9町1村が合併し、誕生しました。

市の北部は、岩手県や秋田県と接し、西部から南部にかけては大崎市に、東部は登米市と隣接しており、面積は宮城県内最大で805.00km²ですが、その約半分は森林・原野が占めています。令和6年3月末現在の人口は61,318人で、そのうち65歳以上の高齢者人口は26,091人、高齢化率は42.6%と年々増加傾向にあります。

市内の交通体系は、国道4号と東北自動車道が南北に貫き、東西には国道398号が交差しており、平成23年11月には、栗原圏域と登米圏域の交流や連携を強化する地域高規格道路として、みやぎ県北高速幹線道路が開通しました。

また、鉄道網についても恵まれた環境にあり、東北新幹線やJR東北本線が市内を縦貫し、仙台市や首都圏と直結しています。

自然環境では、市北西部に国定公園に指定されている標高1,626mの栗駒山がそびえ、その栗駒山から迫川や二迫川、三迫川が南東に流れており、市の南東部にはラムサール条約登録湿地である伊豆沼や内沼があり、山林や丘陵、平地、湖沼と変化に富んだ地形を形成しています。

さらに平成27年9月には、栗原市全域が日本ジオパークに認定され、貴重な自然遺産を抱える地域であることが証明されました。

2. 庁舎施設概要



名 称	栗 原 市 消 防 庁 舎
所 在 地	栗原市築館字留場中田 111 番地 1、199 番地（防災駐車場）
敷 地 面 積	庁舎・車庫・訓練施設：5,544.99 m ² 、防災駐車場：2,672.45 m ²
構 造	庁舎：鉄骨造3階建（免震構造）、車庫：鉄骨造2階建（耐震構造） 防災倉庫：鉄骨造平屋建
延 べ 面 積	庁舎等：3,802.80 m ² 、防災倉庫：211.68 m ²
建 築 費	1,811,305,000 円
建 築 年 度	平成17～19年度



名 称	東 分 署
所 在	栗原市若柳字福岡小谷町浦 157 番地 2
敷地面積	2, 556. 0 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
延べ面積	603. 49 m ²
建 築 費	210, 165, 000 円
建築年度	平成 2 1 年度
備 考	



名 称	北 分 署
所 在	栗原市栗駒中野田町西 44 番 地 2
敷地面積	2, 500. 48 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
延べ面積	604. 45 m ²
建 築 費	234, 048, 000 円
建築年度	平成 2 3 年度
備 考	



名 称	南 出 張 所
所 在	栗原市瀬峰上富前 295 番地 2
敷地面積	2, 000. 05 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
延べ面積	506. 87 m ²
建 築 費	177, 120, 000 円
建築年度	平成 2 0 年度
備 考	



名 称	西 出 張 所
所 在 地	栗原市一迫字嶋林反町 77 番地 2
敷地面積	2, 001. 02 m ²
構 造	鉄骨造平屋建
延べ面積	461. 76 m ²
建 築 費	183, 073, 000 円
建築年度	平成 2 2 年度
備 考	

3. 栗原市消防本部の沿革

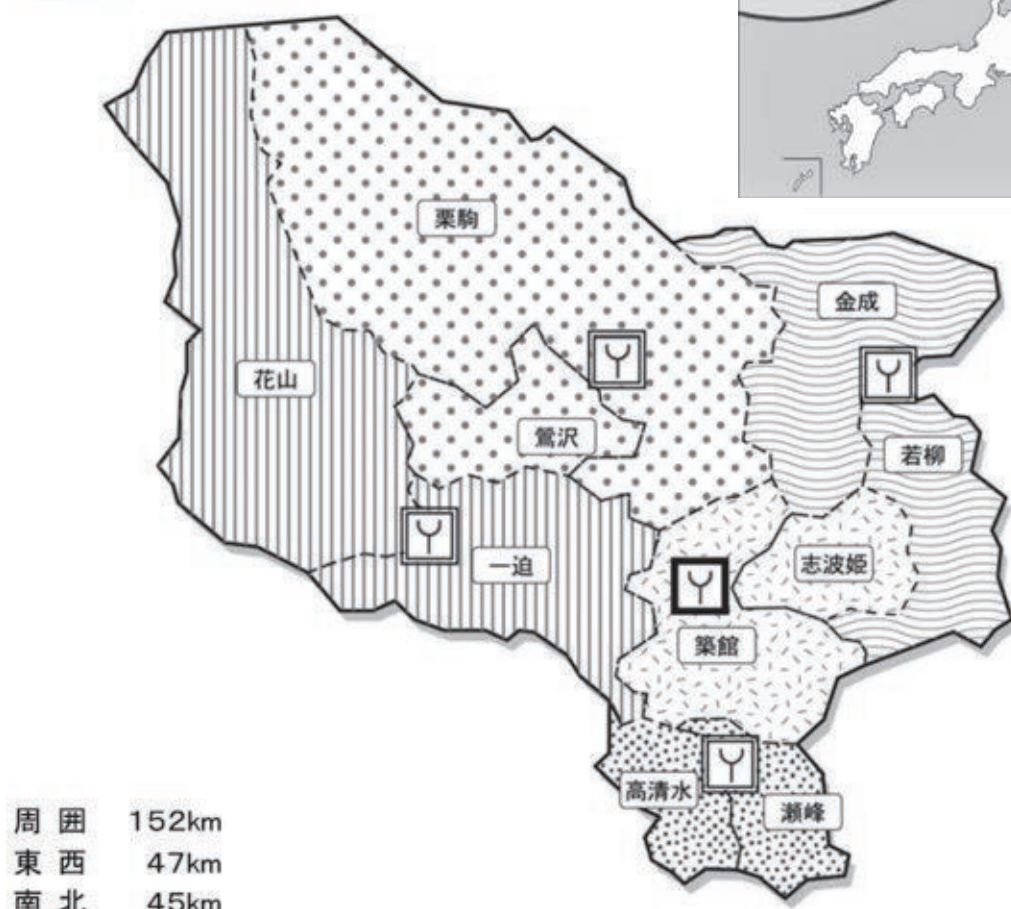
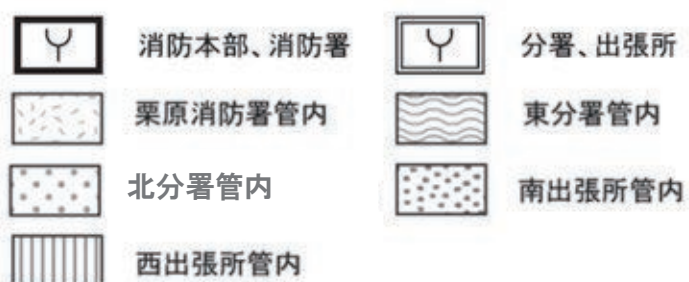
年 月	内 容
昭和43年11月 11月	栗原郡10カ町村が、知事に栗原地区消防事務組合の設立許可を申請。(11月15日) 宮城県知事から栗原地区消防事務組合の設置許可を受ける。 (11月20日 宮城県指令第15899~15908号)
昭和44年 4月 4月 4月	栗原地区消防事務組合が発足し、第1回組合議会が開催。 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める等の政令の一部が改正され、栗原郡10カ町村が政令指定になる。 栗原地区消防事務組合消防本部を設置。(4月1日)
昭和45年 2月 3月 4月	消防本部・築館消防署庁舎が竣工。 栗駒分署及び鶯沢出張所庁舎が竣工。 栗原地区消防事務組合築館消防署を設置。(4月1日)
11月	職員定数を72名に定め、1本部1署2分署1出張所体制で消防業務を開始。 (職員数57名、消防ポンプ車8台)
昭和46年 3月 4月 6月 10月	若柳分署庁舎が竣工し、旧若柳町常備部庁舎から移転。 職員定数を80名に改める。 築館消防署に救急車1台を配備し、救急業務を開始。 栗原郡10カ町村が、救急業務を行わなければならない市町村に指定される。 栗原消防音楽隊が発足。
昭和47年 3月 4月	職員定数を86名に改める。 高清水町に南分遣所を設置。
昭和48年 3月 4月 12月	職員定数を98名に改める。 一迫町に西分遣所を設置。 築館消防署に救急車を1台増強し2台配備とする。化学車も配備する。
昭和49年 3月 4月 8月	職員定数を110名に改める。 金成町に北分遣所を設置。 鶯沢出張所を分署に昇格する。
昭和52年 1月 4月 5月 10月 11月	栗駒分署に救急車1台配備。 職員定数を118名に改める。 築館消防署に救助訓練塔を建設。 築館消防署にマイクロバス配備。 若柳分署に救急車1台を配備。
昭和53年 4月 7月 11月	職員定数を119名に改める。 築館消防署特別救助隊を設立。 築館消防署に救助工作車配備。
昭和54年 3月 4月 4月	栗原地区消防事務組合を解散。(3月31日) 栗原地域広域行政事務組合消防本部と築館消防署が発足。(4月1日) 職員定数を122名に改める。
昭和55年 3月	消防本部通信指令室を拡張し、通信指令装置を更新。
昭和58年 4月	隔日勤務者の勤務体制、4週5休制を採用。
昭和60年 4月	消防本部に防災無線ファクシミリを設置。
昭和62年10月	職員定数を125名に改める。
平成元年 3月	4週6休制を実施。
平成 5年 4月 10月	週休2日制の実施。総合防災情報システム端末設備の運用を開始。 職員定数を135名に改める。
平成 6年 1月 11月	鶯沢分署に救急車1台を配備。 築館消防署の救助工作車を更新(Ⅱ型)
平成10年 3月	鶯沢分署を移転。(3月5日) 栗原消防音楽隊活動を休止。(3月31日)

年 月	内 容
平成10年 4月	築館消防署の救急車1台を高規格救急車に更新。
平成11年 4月	栗原消防音楽隊を廃止。
平成12年10月	築館消防署の指令車を更新。
平成13年 2月	若柳分署の救急車を高規格救急車に更新。
平成14年 2月	職員定数を140名に改める。
平成15年12月	栗駒分署の救急車を高規格救急車に更新。
12月	若柳分署の消防ポンプ自動車を災害対応特殊ポンプ車に更新。
平成17年 3月	栗原地域広域行政事務組合を解散。(3月31日)
4月	栗原市消防本部並びに栗原市築館消防署が発足。(4月1日)
4月	消防本部総務課に消防団係を置き、人事教養係を廃止。
10月	総務部危機管理室へ消防団係が移管。消防庁舎建設着工。
平成18年 2月	築館消防署の2B型救急車を高規格救急車に更新。
3月	職員定数を165名に改める。
6月	高機能消防指令センター設備工事着工。
10月	消防庁舎移転。(仮使用)
平成19年 3月	高機能消防指令センター設備工事が完了し運用開始。
3月	鶯沢分署のBD-1型消防ポンプ自動車を改めCD-1型消防ポンプ自動車を配備。
4月	消防庁舎が竣工。
5月	消防庁舎内に併設した防災学習センターの運用を開始。
平成20年 3月	西分遣所のBD-1型消防ポンプ自動車を改めCD-1型消防ポンプ自動車を配備。
6月	6月14日午前8時43分頃、岩手・宮城内陸地震が発生。市内最大震度6強、マグニチュード7.2を観測。市北西部の栗駒・花山地区を中心に地滑りや土石流、山地崩落、住宅や道路が損壊し、死者9人、行方不明者8人、その他多数の負傷者が出た。
	県広域消防相互応援協定により県内消防本部(局)に応援要請。(6月14～23日)
	消防組織法により県知事に緊急消防援助隊の応援を要請。(6月14～19日)
10月	南出張所庁舎の建設を着工。
平成21年 3月	南出張所が竣工し、南分遣所を廃止。
4月	消防署の名称を栗原市栗原消防署に改め、南出張所の業務を開始。
4月	南出張所救急業務を開始。(栗原消防署配備の高規格救急車2台のうち1台を南出張所へ配備)
4月	総務部危機管理室から消防団係が消防本部総務課へ移管。
8月	東分署庁舎の建設を着工。
10月	若柳分署の高規格救急車を更新。
12月	栗原消防署の化学車を更新。
平成22年 2月	栗原消防署の指揮車を更新。東分署が竣工し、若柳分署を廃止。
3月	栗原消防署の救助工作車をⅢ型に更新。北分遣所を廃止。
4月	東分署業務を開始。栗原市消防団協力事業所表示証交付制度開始。
9月	西出張所庁舎の建設を着工。
平成23年 3月	3月11日午後2時46分頃、東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)が発生。栗原市は全国最大の震度7を記録。マグニチュードは9.0を観測。死者は全国で1万5千人を超えた。市内では、住宅や道路の損壊、液状化現象、各種ライフラインの寸断等の被害が出た。
3月	西出張所が竣工。
4月	西分遣所を廃止。
5月	西出張所業務開始。査察車1台、救急車1台を鶯沢分署から移転配備。
10月	北分署庁舎の建設を着工。
平成24年 1月	西出張所の救急車を高規格救急車に更新。
3月	北分署が竣工し、栗駒分署、鶯沢分署を廃止。
4月	北分署業務開始。
4月	消防本部総務課庶務係と消防団係を統合し総務係とする。
5月	防災学習センター利用者1万人達成。
平成25年 3月	栗原消防署の高規格救急車1台を更新。
3月	北分署の高規格救急車1台を更新。

年 月	内 容
平成26年 6月	消防救急無線デジタル化整備工事着工。
11月	消防本部総務課に防災活動車1台を配備。
平成27年 1月	南出張所の高規格救急車を更新。
3月	栗原消防署に水槽車1台を配備。
3月	消防救急無線デジタル化整備工事完了。
4月	消防救急無線デジタル化運用開始。
平成28年 3月	栗原消防署の資機材搬送車両（1.5 t 積載）を積載容量2.9 t 可能な車両に大型化し更新。
3月	東分署の水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を更新。
9月	栗原消防署に資機材搬送車両（軽搬送車）1台を配備。
12月	東分署の高規格救急車を更新。
平成29年 2月	北分署の水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を更新。
3月	栗原消防署の指令車を更新（1ボックスワゴン型）。
平成30年 3月	東分署の消防ポンプ自動車（圧縮空気泡消火装置付CD-1型）を更新。
6月	高機能消防指令センターの改修工事着工。
平成31年 1月	高機能消防指令センターの改修工事完了。
令和 3年 1月	栗原消防署の高規格救急車を更新。
2月	南出張所の消防ポンプ自動車（圧縮空気泡消火装置付CD-1型）を更新。
3月	高機能消防指令センターの指令装置（情報系）を更新。
11月	西出張所の消防ポンプ自動車（圧縮空気泡消火装置付CD-1型）を更新。
令和 4年 1月	栗原消防署の高規格救急車を更新。
11月	北分署の高規格救急車を更新。
令和 5年 1月	北分署の消防ポンプ自動車（圧縮空気泡消火装置付CD-1型）を更新。
令和 6年 1月	西出張所の高規格救急車を更新。

4. 栗原市消防本部・消防署所所在地及び管轄区域

◆凡 例◆



周 囲 152km
 東 西 47km
 南 北 45km

消 防 機 関 所 在 地

名 称	所 在 地	電話番号	FAX 番号	郵便番号
栗原市消防本部	栗原市築館字留場中田 111 番地 1	(0228) 22-1191	(0228) 22-5870	987-2272
栗 原 消 防 署	栗原市築館字留場中田 111 番地 1	22-8511	22-8514	987-2272
東 分 署	栗原市若柳字福岡小谷町浦 157 番地 2	32-2621	32-2931	989-5505
北 分 署	栗原市栗駒中野田町西 44 番地 2	45-2109	45-2135	989-5351
南 出 張 所	栗原市瀬峰上富前 295 番地 2	59-2119	59-4119	989-4563
西 出 張 所	栗原市一迫字嶋舩反町 77 番地 2	54-2120	54-2136	987-2306

5. 管内地区別面積・人口・世帯数

令和6年3月31日現在

地区名	面積(km ²)	人口(人)	世帯数	1k m ² 当たり 人口密度(人)	1k m ² 当たり 世帯密度(世帯)
築 館	63.69	12,354 (142)	5,406 (109)	194.0	84.9
若 柳	52.56	10,910 (86)	4,350 (57)	207.6	82.8
栗 駒	244.36	9,401 (58)	3,786 (36)	38.5	15.5
高 清 水	23.45	3,319 (208)	1,371 (156)	141.5	58.5
一 迫	87.58	6,334 (44)	2,476 (24)	72.3	28.3
瀬 峰	29.28	3,922 (18)	1,530 (6)	133.9	52.3
鶯 沢	37.23	1,958 (3)	793 (0)	52.6	21.3
金 成	78.45	5,808 (48)	2,241 (32)	74.0	28.6
志 波 姫	30.88	6,444 (69)	2,455 (52)	208.7	79.5
花 山	157.45	868 (7)	403 (0)	5.5	2.6
合 計	804.93	61,318 (683)	24,811 (472)	76.2	30.8

※人口及び世帯数の下段（ ）は外国人登録人数及び世帯数。

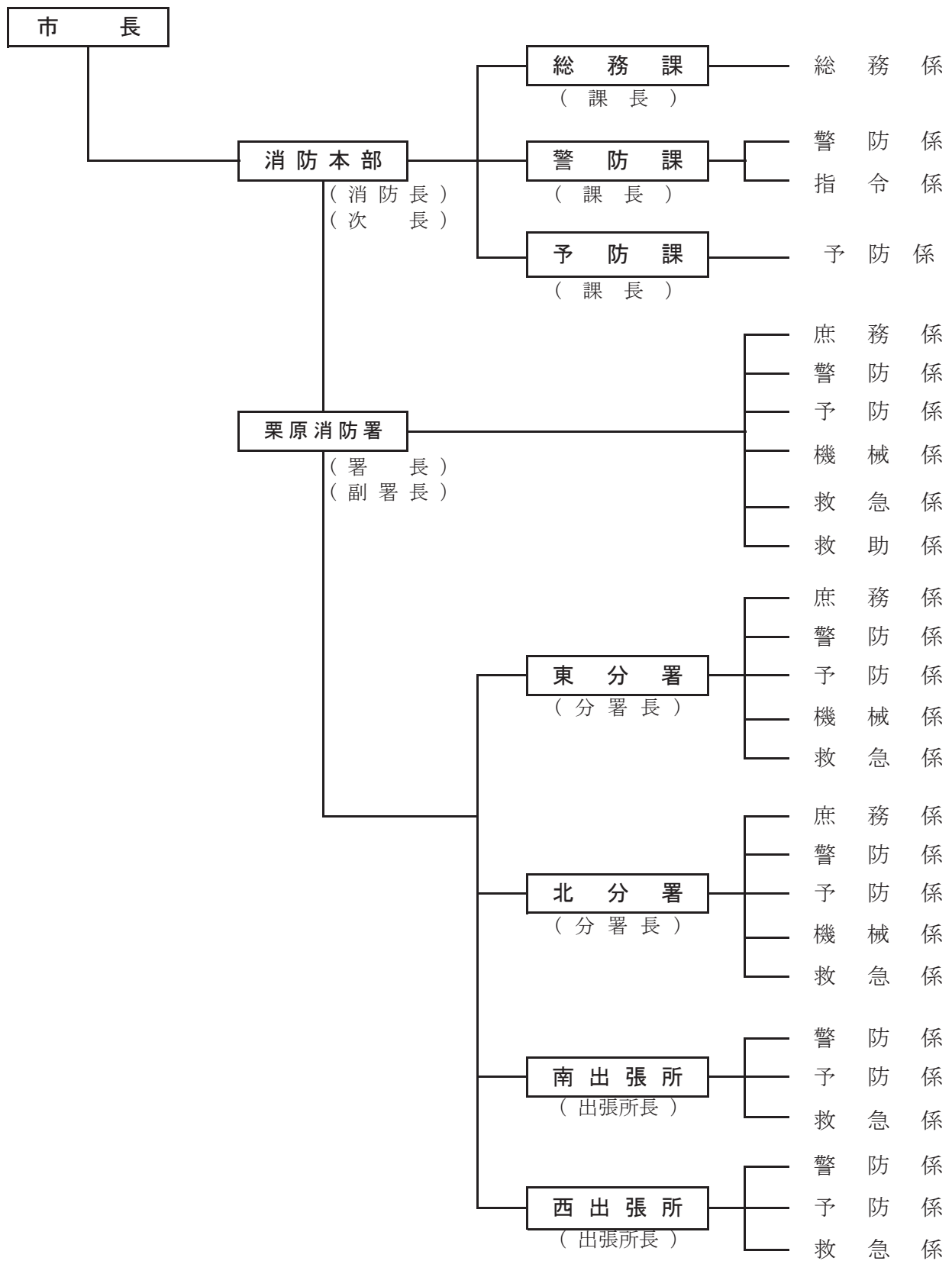
※令和6年1月に国土地理院から公表された栗原市の面積は805.00km²ですが、地区毎の面積が不明であることから、従前の面積を表記しております。

6. 令和6年度消防予算(当初予算)

区 分		6年度当初予算 (千円)	5年度当初予算 (千円)	対前年度比	
				金額(千円)	割合(%)
一般会計総額		42,069,000	42,723,000	△ 654,000	98.5
消 防 費		1,819,538	1,842,568	△ 23,030	98.8
対一般会計構成比(%)		4.3%	4.3%		
内 訳	1 常備消防費	1,310,292	1,223,200	87,092	107.1
	2 非常備消防費	174,307	193,880	△ 19,573	89.9
	3 消防施設費	259,633	71,947	187,686	360.9
	4 水防費	7,621	19,985	△ 12,364	38.1
	5 災害対策費	67,685	333,556	△ 265,871	20.3

7. 消防の組織・機構(本部、署所)

令和6年4月1日現在



8. 消防本部事務分掌

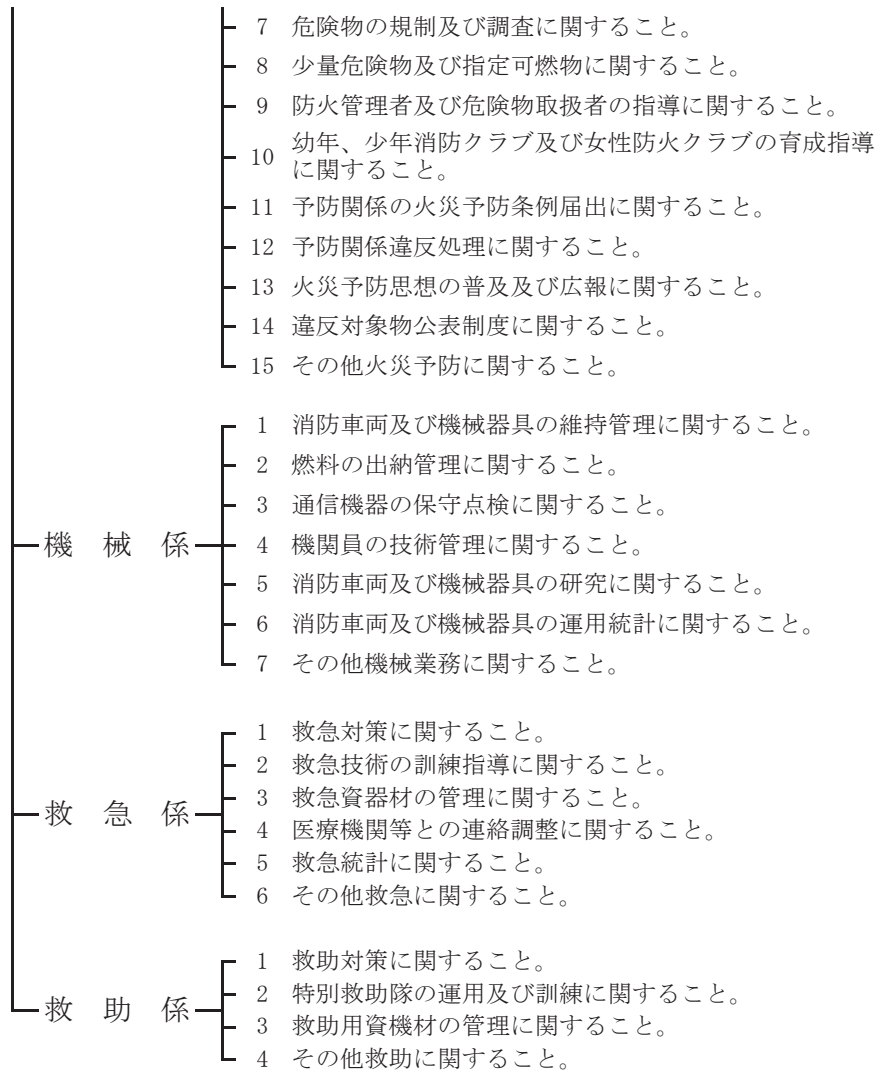
消防本部	
総務課 — 総 務 係	1 事務の総合調整及び連絡調整に関する事。 2 儀式、交際、行事及び会議に関する事。 3 公印の保管に関する事。 4 文書の收受、発送、編さん、保存及び廃棄に関する事。 5 諸規程の立案及び制定手続きに関する事。 6 消防庁舎、施設の管理運営に関する事。 7 予算の編成、執行、決算及び経理に関する事。 8 職員の給与及び手当に関する事。 9 消防施設整備等総合調整に関する事。 10 消防関係財産の維持管理に関する事。 11 物品等の調達及び検収に関する事。 12 貸与品に関する事。 13 他機関との連絡調整に関する事。 14 職場の安全、衛生及び防火管理に関する事。 15 公務災害に関する事。 16 職員の福利厚生に関する事。 17 防災学習センターに関する事。 18 消防行政広報に関する事。 19 報道機関との連絡調整に関する事。 20 消防長会及び消防協会に関する事。 21 事務監察に関する事。 22 消防の記録及び統計に関する事。 23 職員の階級、任免、給与、分限、懲戒、服務及び賞罰その他身分に関する事。 24 消防組織の管理及び職員の配置に関する事。 25 職員の勤務時間及び勤務条件に関する事。 26 勤務成績の評定に関する事。 27 職員の研修及び資格取得に関する事。 28 消防表彰に関する事。 29 消防事務の諸証明及び手数料に関する事。 30 消防団の組織に関する事。 31 消防団員の任免、服務、表彰その他消防団員の身分に関する事。 32 消防団員の公務災害補償に関する事。 33 消防団員の衛生管理及び福利厚生に関する事。 34 消防団員の貸与品に関する事。 35 消防団の運用及び訓練等に関する事。 36 消防団が使用する施設（消防水利を除く。）の整備計画及び維持管理に関する事。 37 消防団が使用する車両の整備計画、維持管理に関する事。 38 宮城県消防協会栗原地区支部の事務に関する事。 39 その他消防団に関する事。 40 消防相談に関する事。 41 本部内の他の課に属さない事務に関する事。
警防課 — 警 防 係	1 水火災その他の災害の警防活動に関する事。 2 水火災その他の災害の防御計画に関する事。 3 消防隊の運用計画及び消防技術の訓練指導に関する事。 4 消防施設（消防水利を含む。）の整備計画、維持管理、運用及び統制に関する事。

			5	消防車両の整備計画、維持管理、運用及び統制に関すること。
			6	消防用資機材の研究開発及び整備管理に関すること。
			7	消防車両の燃料に関すること。
			8	特別警戒及び非常災害に関すること。
			9	自主防災組織の指導に関すること。
			10	警防、救急及び救助統計に関すること。
			11	東日本高速道路株式会社との連絡調整に関すること。
			12	消防相互応援協定及び緊急消防援助隊に関すること。
			13	防災ヘリコプターの要請に関すること。
			14	防災広報に関すること。
			15	国民保護に関すること。
			16	開発行為の協議に関すること。
			17	応急手当の普及啓発に関すること。
			18	メディカルコントロール体制に関すること。
			19	感染予防対策に関すること。
			20	医療機関との連絡調整に関すること。
			21	ドクターヘリの要請に関すること。
			22	その他課内他係に属さない事務に関すること。
指 令 係			1	災害情報の受信及び出場指令に関すること。
			2	災害通信の運用、通信統制及び指導に関すること。
			3	通信施設の整備保全に関すること。
			4	通信記録の保全に関すること。
			5	消防情報の収集及び情報の提供に関すること。
			6	気象情報の伝達に関すること。
			7	宮城県地域衛星通信ネットワークの運用に関すること。
			8	宮城県総合防災情報システムの運用に関すること。
			9	その他通信設備等の総合企画調整に関すること。
予 防 係			1	火災及び人命危険の予防対策に関すること。
			2	予防査察に関すること。
			3	火災予防条例の規定に基づく届出その他の手続に関すること。
			4	建築確認の同意に関すること。
			5	消防用設備等の規制に関すること。
			6	危険物の規制に関すること。
			7	火薬類の規制に関すること。
			8	防火管理者の資格付与及び指導に関すること。
			9	液化石油ガス、高圧ガス等の防火指導に関すること。
			10	防火対象物の安全対策に関すること。
			11	火災統計及び火災報告に関すること。
			12	火災原因及び損害調査に関すること。
			13	り災証明に関すること。
			14	消防事務の諸証明及び手数料に関すること。
			15	幼年及び少年消防クラブに関すること。
			16	女性防火クラブに関すること。
			17	危険物安全協会事務に関すること。
			18	火災予防思想の普及及び広報に関すること。
			19	民間防火組織の育成指導に関すること。
			20	火災予防相談に関すること。
			21	法令に係る違反処理に関すること。
			22	その他課内他係に属さない事務に関すること。

9. 栗原消防署事務分掌

栗原消防署

- 1 消防署の事務事業計画の立案及び総合調整に関すること。
 - 2 消防署の庶務に関すること。
 - 3 文書の収受、発送及び引継ぎに関すること。
 - 4 公印（消防署長が管理するものに限る。）の管理に関すること。
 - 5 署員の勤務及び服務に関すること。
 - 6 署員の配置、身分及び表彰に関すること。
 - 7 署内における各種会議に関すること。
 - 8 署員の教養訓練に関すること。
 - 9 消防統計に関すること。
 - 10 配当予算の執行管理に関すること。
 - 11 物品の出納保管に関すること。
 - 12 消防署の維持及び火気管理に関すること。
 - 13 署員の福利厚生に関すること。
 - 14 署員の安全衛生に関すること。
 - 15 署員の安全運転管理に関すること。
 - 16 署員の公務災害及び事故報告に関すること。
 - 17 貸与品の使用管理に関すること。
 - 18 防災学習センターの運用に関すること。
 - 19 その他他の係に属さない事務に関すること。
- 1 火災等の警防及び対策に関すること。
 - 2 消防地水利に関すること。
 - 3 消防通信に関すること。
 - 4 密集地の火災防御計画に関すること。
 - 5 特殊建築物の火災防御計画に関すること。
 - 6 避難訓練の指導に関すること。
 - 7 消防隊の運用及び訓練に関すること。
 - 8 消防演習及び訓練計画に関すること。
 - 9 消防団の訓練指導に関すること。
 - 10 自衛消防隊の育成指導に関すること。
 - 11 消防隊員の安全管理に関すること。
 - 12 消防活動及び警防検討会に関すること。
 - 13 警防関係の火災予防条例届出に関すること。
 - 14 警防統計に関すること。
 - 15 自主防災組織の指導に関すること。
 - 16 その他警防業務に関すること。
- 1 火災予防の計画及び指導に関すること。
 - 2 予防査察計画及び検査指導に関すること。
 - 3 火災原因調査、損害調査及び火災報告に関すること。
 - 4 消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
 - 5 防火対象物の安全措置の指導に関すること。
 - 6 危険物施設の安全措置の指導に関すること。



10. 消防発足からの消防職員数

年 度	発足時	昭和 4 5	昭和 4 6	昭和 4 7	昭和 4 8	昭和 4 9	昭和 5 0	昭和 5 1	昭和 5 2	昭和 5 3	昭和 5 4	昭和 5 5	昭和 5 6
定 数	72	72	80	86	98	110	110	110	118	119	122	122	122
職員数	57	58	80	86	98	108	110	108	108	112	116	116	115
吏員数	57	58	80	86	98	108	108	106	106	109	115	115	114
その他							2	2	2	3	1	1	1
年 度	昭和 5 7	昭和 5 8	昭和 5 9	昭和 6 0	昭和 6 1	昭和 6 2	昭和 6 3	平成 元	平成 2	平成 3	平成 4	平成 5	平成 6
定 数	122	122	122	122	122	125	125	125	125	125	125	135	135
職員数	118	120	120	120	121	121	122	122	123	119	123	125	127
吏員数	117	119	119	119	120	120	121	121	122	118	122	124	126
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
年 度	平成 7	平成 8	平成 9	平成 1 0	平成 1 1	平成 1 2	平成 1 3	平成 1 4	平成 1 5	平成 1 6	平成 1 7	平成 1 8	平成 1 9
定 数	135	135	135	135	135	135	135	140	140	140	140	165	165
職員数	128	130	131	131	134	135	135	135	135	140	140	142	150
吏員数	127	129	130	130	133	134	134	134	134	139	139	137	145
その他	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	5
年 度	平成 2 0	平成 2 1	平成 2 2	平成 2 3	平成 2 4	平成 2 5	平成 2 6	平成 2 7	平成 2 8	平成 2 9	平成 3 0	令和 元	令和 2
定 数	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165
職員数	155	160	161	160	162	160	160	155	155	159	162	163	163
吏員数	151	156	157	156	158	156	157	153	154	158	160	161	161
その他	4	4	4	4	4	4	3	2	1	1	2	2	2
年 度	令和 3	令和 4	令和 5	令和 6									
定 数	165	165	165	165									
職員数	161	162	161	162									
吏員数	159	160	159	160									
その他	2	2	2	2									

※発足時は、消防業務開始時点
 ※昭和 4 5 年から平成 3 年までは
 各年 1 2 月 3 1 日現在
 ※平成 4 年以降は、各年 4 月 1 日現在
 ※再任用職員は含まない

11. 消防職員定数・現員数及び配置状況

令和6年4月1日現在

階級別 課署別		計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他の 職員	再任用
定 数		1 6 5									
現 員 数		1 6 5	1	8	2 2	5 2	3 7	2 2	1 8	2	3
消 防 本 部	消防長	1	1								
	次 長	1		1							
	総務課	1 1		1	1	2	4		2	1	
	市長部 局出向	2					2				
	県出向	1					1				
	初任総 合教育	2							2		
	警防課	1 8		1	2	6	4	3		1	1
予防課		6		1	1	1	1	1			1
栗 原 消 防 署		4 8		2	6	1 5	1 0	8	6		1
東 分 署		2 2		1	4	8	4	2	3		
北 分 署		2 2		1	4	8	4	2	3		
南 出 張 所		1 8			2	6	5	3	2		
西 出 張 所		1 8			2	6	5	3	2		



宮城県消防学校専科教育入校者による伝達講習



令和5年度公務員合同就職ガイダンス

12. 消防職員階級別年齢

区分	計	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士	事 務 職 員
18歳	1							1	
19歳									
20歳	3							3	
21歳	4							4	
22歳	4							4	
23歳	4							4	
24歳	3						1	2	
25歳	1						1		
26歳	1						1		
27歳	7						7		
28歳	6						6		
29歳	11					8	3		
30歳	6					4	2		
31歳	7					6	1		
32歳	5					5			
33歳	5					5			
34歳	7				3	4			
35歳	10				8	2			
36歳	7				4	3			
37歳	12				11				1
38歳	5				5				
39歳	1				1				
40歳	6				6				
41歳	6				6				
42歳	3				3				
43歳									
44歳	4				4				
45歳	4			3	1				
46歳	3			3					
47歳									
48歳	5			4					1
49歳									
50歳	2			2					
51歳	3			3					
52歳									
53歳	3			3					
54歳	2		2						
55歳	1		1						
56歳	4		3	1					
57歳									
58歳									
59歳	3	1	2						
60歳	3			3					
合 計	162	1	8	22	52	37	22	18	2
平均年齢	36.3	59.0	56.1	50.6	38.4	31.8	27.7	21.7	42.5

13. 消防職員勤続年数

区分	計	消防 監	消防 司令 長	消防 司令	消防 司令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消防 士	事 務 職 員
1年未満	2							2	
1年	3							3	
2年	2							2	
3年	5							5	
4年	2							2	
5年	4							4	
6年	2						2		
7年	4					1	3		
8年	4						4		
9年	5					1	4		
10年	13					3	9		1
11年	12					12			
12年	10				3	7			
13年	10				7	3			
14年	10				5	5			
15年	10				5	5			
16年	10				10				
17年	10				10				
18年									
19年									
20年	5				5				
21年	3			2	1				
22年	1				1				
23年									
24年	1				1				
25年	4			1	2				1
26年	2				2				
27年	2			2					
28年	2			2					
29年									
30年	3			3					
31年	2			2					
32年	3			3					
33年									
34年	2			2					
35年	2			2					
36年	2		2						
37年	2		2						
38年	2		2						
39年									
40年									
41年	3	1	2						
42年	3			3					
合 計	162	1	8	22	52	37	22	18	2
平均年数	16.2	41	38	31.3	16.8	12.1	8.68	2.78	17.5

表12. 13は、令和6年4月1日現在

※消防吏員の勤続年数は、旧栗原地域広域行政事務組合事務部局及び栗原市の他部局への出向期間を含む期間である。
 ※事務職員の勤続年数は、消防本部出向前及び合併前の旧町村の期間を含む。

14. 消防職員技術資格取得状況

階 級 資格種別			消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
救 急 救 命 士				4	7	17	10	4		42
自 動 車 運 転 免 許	大 型 免 許	一 種	1	6	19	36	23	19	9	113
		二 種			3	1				4
	中 型 免 許		1	8	19	47	22	13		110
	準 中 型 免 許					2	28	29	12	71
	普 通 免 許	一 種							15	15
		二 種		1	5	5				11
	普 通 二 輪 免 許 (限定解除含む)		1		6	15	10	5	2	39
	大 型 特 殊 免 許 (一 種)			1	3	5	1		1	11
け ん 引 (一 種)			1		1				2	
陸 上 特 殊 無 線 技 士		1 級			1	6	3	1		11
		2 級		3	8	25	37	29	18	120
		3 級			4	26				30
消 防 設 備 士		乙種4類			1	3	2	1		7
		乙種6類			3	11	4	2	1	21
危 険 物 取 扱 者		乙種4類		2	12	46	37	29	17	143
		丙種	1	6	4		2			13
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者				2		1				3
ボ イ ラ ー 技 師					1	1				2
小 型 船 舶 操 縦 士 (一級・二級〔湖川小出力限定含む〕)			1	1	9	8	5	1	1	26
ガ ス 溶 接 作 業 主 任 者					2	3	2	1	1	9
衛 生 管 理 者			1	2	1	2				6
毒 劇 物 取 扱 責 任 者					1	3				4
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			1	2	7	11	7	6	4	38
高 圧 ガ ス 製 造 保 安 責 任 者				1	6	7	1			15
火 薬 類 取 扱 主 任 者						2				2
電 気 工 事 士 (一 種 ・ 二 種)						2	1			3
玉 掛 技 能 者			1	1	12	18	8	8	4	52
小型移動式クレーン運転技能資格者			1	1	13	13	8	8	4	48
足 場 の 組 立 等 作 業 主 任 者			1	1	6					8
予 防 技 術 検 定 (消 防 用 設 備 等)					1	3	1	2		7
予 防 技 術 検 定 (危 険 物)						8	2	5		15
予 防 技 術 検 定 (防 火 査 察)				1	4	28	30	13	1	77
テクニカルロープレスキューテクニシャン				1	5	9	5	1	1	22
スリフトウォーターレスキューテクニシャンレベル1クラス					2	4	2	1		9

15. 職員教育派遣状況

		令和5年度										26 年 度									
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計												
									4 年 度	3 年 度											
学 校 教 育	消 防 大 学 校	幹部科								1	1	1					1	1	26 年 度		
		上級幹部科																			
		警防科											1								
		予防科																	1		
		救急科																			
		救助科																			
		危険物科																			
		火災調査科															1	1			
	小 計									1	1	2	3	4	2	5	4	5	12		
	宮 城 県 消 防 学 校	初任総合教育																			
		専 科 教 育	警防科																		
			火災調査科							2							2		2		2
			予防査察科														2		2		2
			危険物科														2		2		2
			特殊災害科																		
			救急科(標準課程)														2		2		2
		幹 部 教 育	初級幹部科																		
中級幹部科						2										2		2		2	
特 別 教 育		上級幹部科														1				1	
		気管挿管講習																			
		薬剤投与講習																			
		救急救命士再教育講習				1	1									1	1	1	1	1	
		救急救命士処置拡大講習																3	6	5	
		指揮隊長教育講習																1	1	1	
		救助隊長教育講習																			
		救助隊員再教育講習																1	1		
		救急隊員再教育講習																3			
		通信指令員講習																2			
	女性消防吏員特別講習																3				
小 計					3	5	6	6	20	15	29	12	27	17	23	21	23	20			
そ の 他	救急救命東京研修所									2	2	1	2	1	2	2	2	2	2		
	救急救命九州研修所										1						1	1	1		
	合 計					3	5	8	6	22	19	32	15	29	19	26	25	27	24		

16. 消防応援協定

令和6年4月1日現在

協定の名称	協定年月日	協定団体・関係機関等	内 容
東北自動車道 消防相互応援協定	昭和53年11月27日	一関市、栗原市	東北自動車道における救急業務に関する相互応援協定について
広 域 消防相互応援協定	昭和59年 8月29日	湯沢市、栗原市	火災・救急業務及びその他の災害の応援協定について
東北自動車道宮城県 消防相互応援協定	昭和63年 7月 1日	仙台市、名取市、黒川地域行政事務組合、大崎地域広域行政事務組合、仙南地域広域行政事務組合、栗原市	東北自動車道における救急業務に関する相互応援協定について
宮城県広域消防 相互応援協定	平成31年 4月 1日	仙台市、名取市、亶理地区行政事務組合、石巻地区広域行政事務組合、塩釜地区消防事務組合、仙南地域広域行政事務組合、大崎地域広域行政事務組合、登米市、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合、黒川地域行政事務組合、栗原市	地震風水害、山林地域での林野火災・大災害、高層建築物の火災等大規模災害が発生した場合に相互に応援する協定
宮城県広域航空 消防相互応援協定	平成31年 4月 1日	宮城県、仙台市、名取市、亶理地区行政事務組合、石巻地区広域行政事務組合、塩釜地区消防事務組合、仙南地域広域行政事務組合、大崎地域広域行政事務組合、登米市、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合、黒川地域行政事務組合、栗原市	宮城県の所有する防災ヘリコプターの応援に関し必要な事項を定める協定
宮城県内航空 消防応援協定	平成31年 4月 1日	仙台市、名取市、石巻地区広域行政事務組合、塩釜地区消防事務組合、亶理地区行政事務組合、仙南地域広域行政事務組合、大崎地域広域行政事務組合、登米市、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合、黒川地域行政事務組合、栗原市	仙台市の所有する消防ヘリコプターの応援に関し必要な事項を定める協定
宮城県防災ヘリコプターを使用した大規模特殊災害時における広域航空消防応援に関する協定	平成16年 4月 1日	宮城県、仙台市、名取市、岩沼市、亶理地区行政事務組合、石巻地区広域行政事務組合、塩釜地区消防事務組合、仙南地域広域行政事務組合、大崎地域広域行政事務組合、登米市、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合、黒川地域行政事務組合、栗原市	宮城県に派遣されている職員の応援派遣に関する手続き等について定める協定
岩手・宮城県際市町 災害時相互応援協定	平成18年 7月 6日	一関市、平泉町、大船渡市、陸前高田市、住田町、気仙沼市、南三陸町、本吉町、登米市、栗原市	災害対策基本法第2条第1号に規定する災害及び火災、水害その他の災害
鉄道災害時における 鉄道事業者と消防機 関との連携に関する 協 定	平成21年12月25日	仙台市、名取市、岩沼市、登米市、石巻地区広域行政事務組合、塩釜地区消防事務組合、亶理地区行政事務組合、仙南地域広域行政事務組合、大崎地域広域行政事務組合、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合、栗原市	鉄道災害発生時における鉄道事業者と消防機関との、より迅速かつ効率的な消防活動及び安全管理体制の確保について定める協定

17. 栗原市消防団の消防力現勢

令和6年4月1日現在

地区団名	行政区	消防団			消防ポンプ 自動車台数	その他小型 動力ポンプ 台数
		分団数	班数	団員数(女性団員)		
本部				3 (0)		
築館	38	5	21	176 (19)	1	20 (19)
若柳	40	6	26	213 (4)	1	26 (25)
栗駒	50	7	18	169 (9)	1	28 (28)
高清水	13	5	9	75 (6)	1	9 (9)
一迫	33	6	30	246 (6)	1	28 (28)
瀬峰	17	5	13	111 (3)	1	12 (12)
鶯沢	8	4	7	64 (0)	1	6 (6)
金成	25	5	24	147 (1)	3	27 (23)
志波姫	17	4	11	122 (5)	1	9 (9)
花山	14	3	7	43 (12)	1	6 (6)
合計	255	50	166	1,369 (65)	12	171 (165)

※()内は小型動力消防ポンプ積載車数。

18. 栗原市消防団組織図

令和6年4月1日現在



警 防

1. 栗原市消防本部通信系統図
2. 栗原市消防本部無線系統図
3. 気象観測状況
4. 消防車両等一覧表
5. 消防車両等配置状況
6. 消防資機材配置状況
7. 消防活動状況
8. 回線別 119 番受信件数
9. 災害情報案内利用状況
10. 臨時ヘリポート一覧
11. 緊急消防援助隊活動状況
12. 消防相互応援協定に基づく活動状況

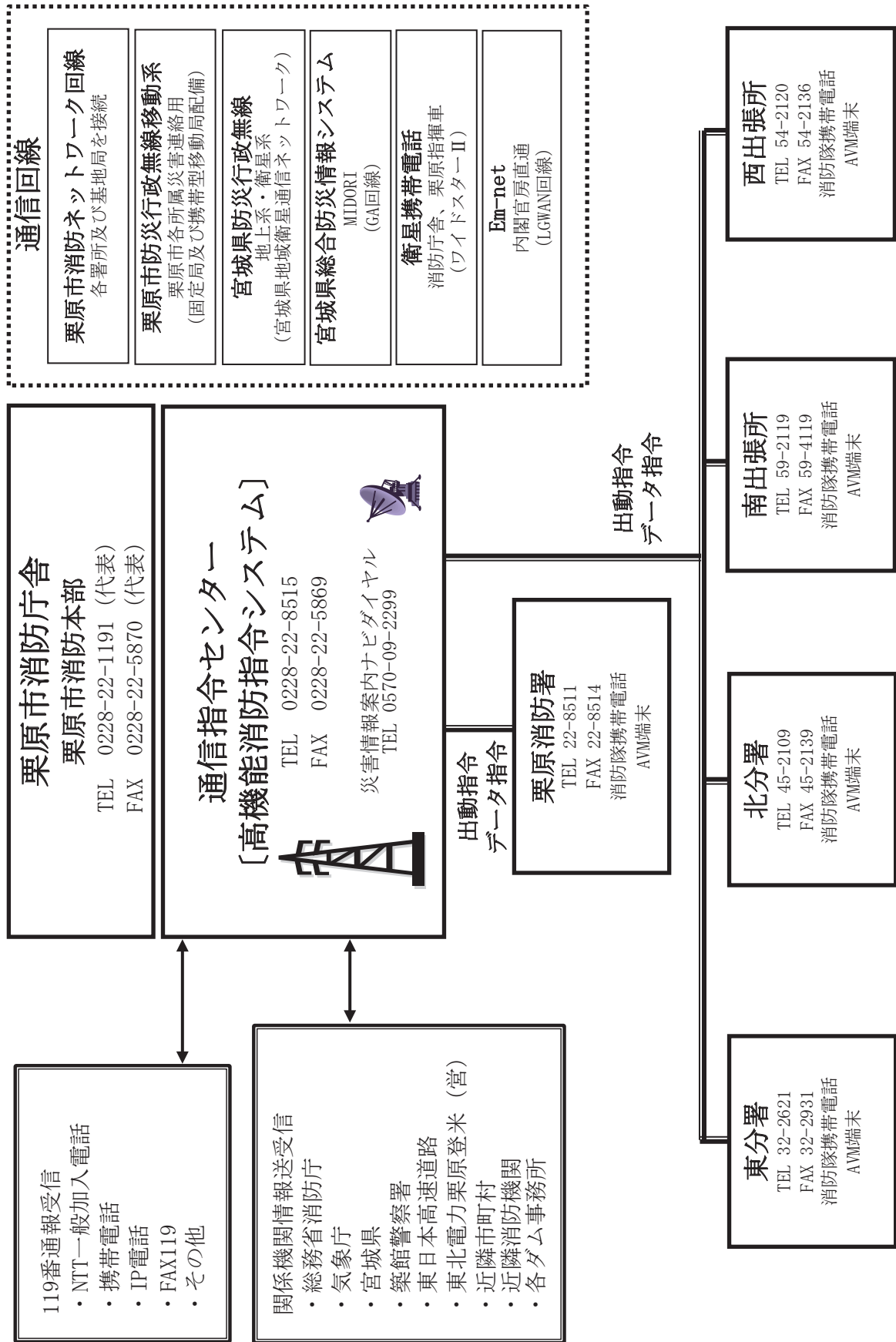


令和 5 年度緊急消防援助隊
北海道・東北ブロック合同訓練

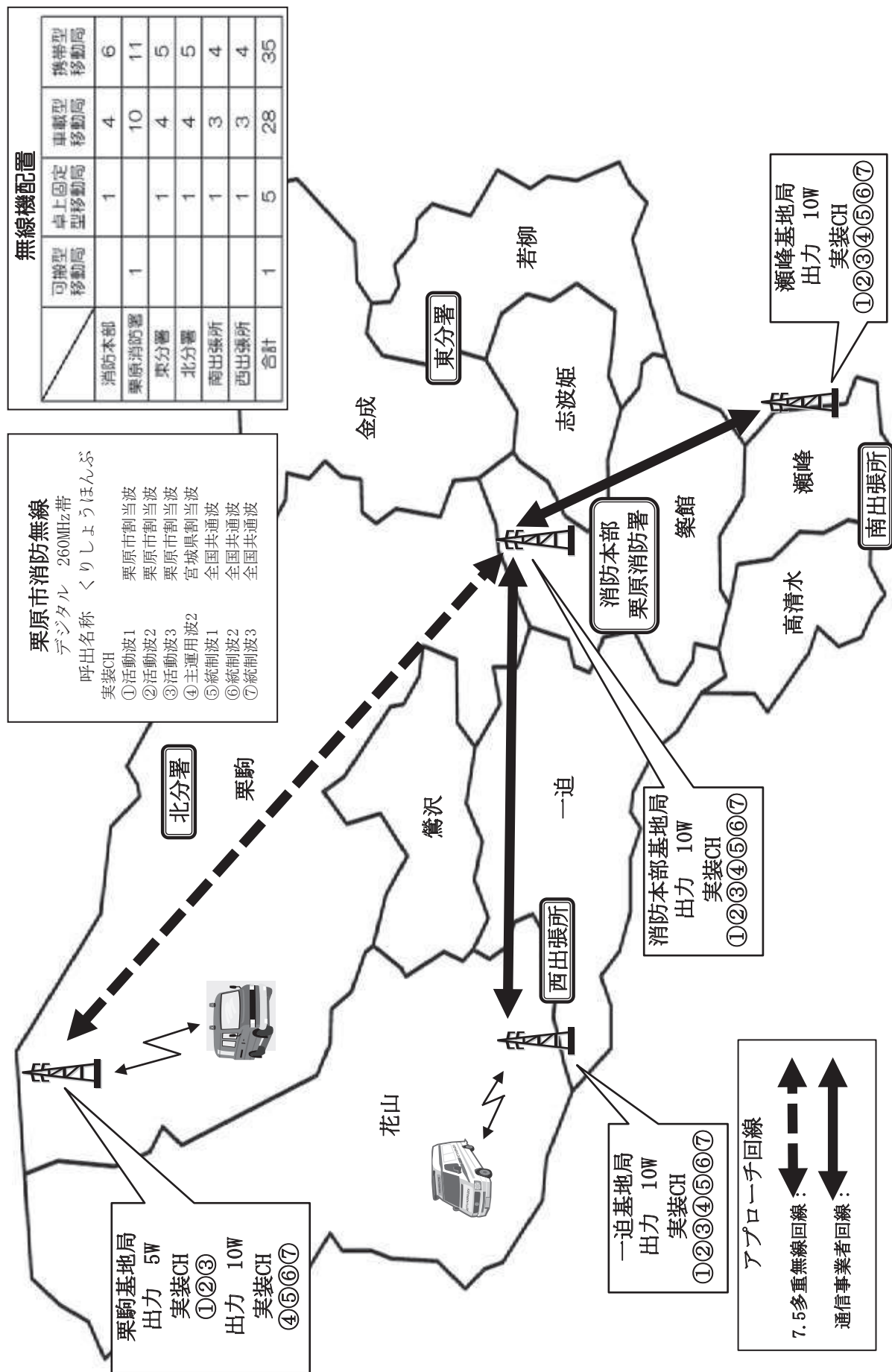


令和 5 年度宮城県
林野火災防ぎょ訓練

1. 栗原市消防本部通信系統図



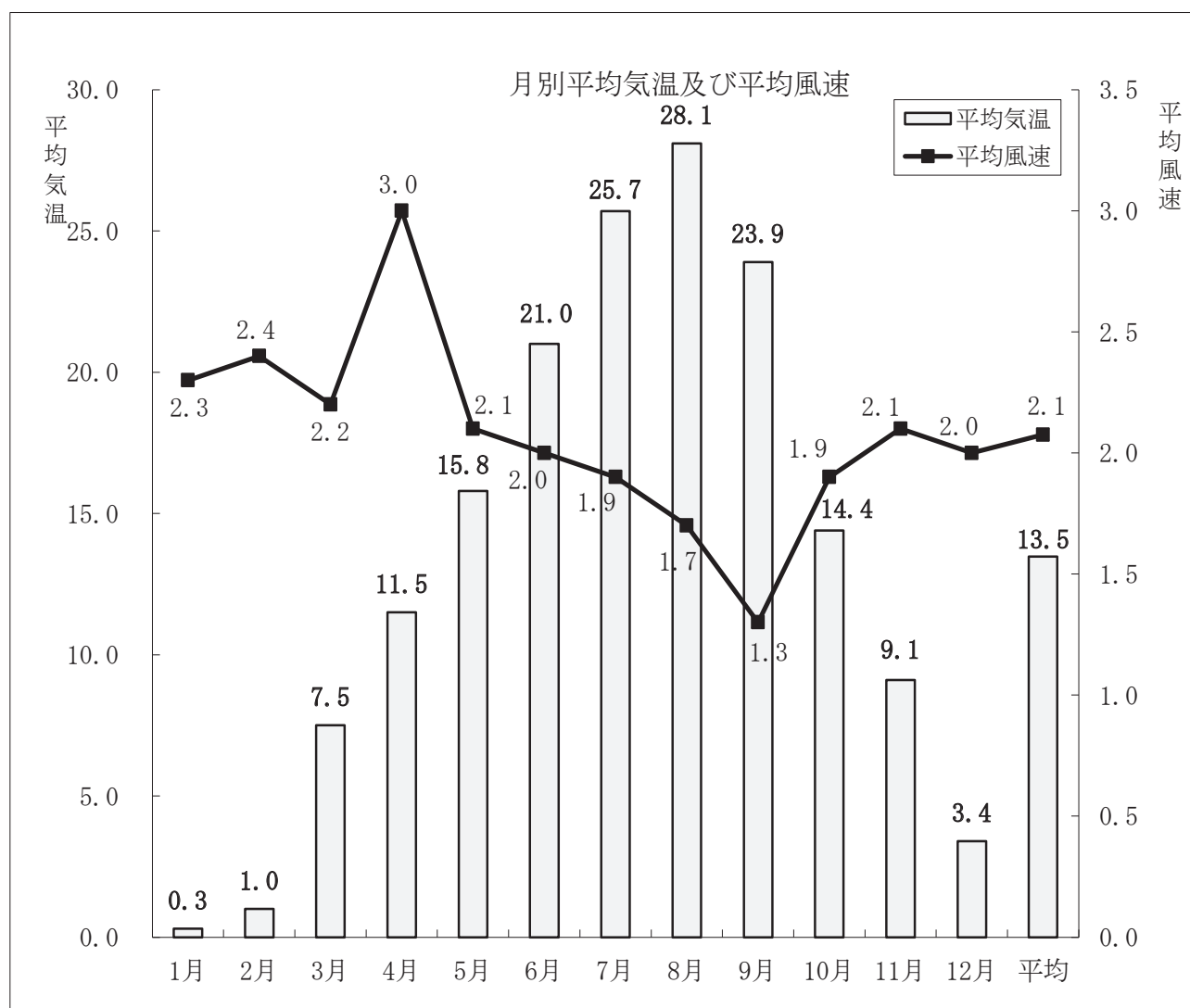
2. 栗原市消防本部無線系統図



3. 気象観測状況

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
最高気温 (℃)	13.0	15.1	22.2	23.6	33.2	31.0	37.5	37.5	34.6	26.7	23.7	16.5	
最低気温 (℃)	-8.2	-8.6	-4.2	-0.2	2.3	13.0	17.0	21.7	11.7	3.9	-1.4	-5.3	
平均気温 (℃)	0.3	1.0	7.5	11.5	15.8	21.0	25.7	28.1	23.9	14.4	9.1	3.4	13.5
平均湿度 (%)	67.9	66.7	61.1	55.2	62.7	70.3	68.7	72.1	74.9	70.1	72.0	69.9	67.6
平均風速 (m/s)	2.3	2.4	2.2	3.0	2.1	2.0	1.9	1.7	1.3	1.9	2.1	2.0	2.1
降雨日数 (日)	7	6	5	6	11	14	11	10	12	8	11	6	9
降 水 量 (mm)	7.5	35.0	70.5	64.0	107.5	177.0	79.5	100.5	112.0	28.5	50.0	76.0	75.7

※消防本部通信指令センター観測（参考値）



4. 消防車両等一覧表

令和6年4月1日現在

所 属	区 分 車両呼称名	車 名	規格等	ポンプ部 メーカー・級別	取得年月	使用年月	備考
栗原消防署	栗原指令車	トヨタ エスティマ	2,400cc		H29年3月	7年0カ月	ミニバン
	栗原指揮車	トヨタ ハイース	2,700cc		H22年2月	14年2カ月	国臨時交付金
	栗原広報車	ニッサン ADバン	1,760cc		H20年11月	15年4カ月	ライトバン
	栗原搬送1号車	日野 デュトロ	2.9t積		H28年3月	8年1カ月	パワーゲート付
	栗原搬送2号車	三菱 ミニキャブ	660cc		H28年9月	7年7カ月	軽トラック
	栗原救助工作車	日野 レンジャー	Ⅲ型		H22年3月	14年1カ月	国臨時交付金
	栗原化学車	日野 レンジャー	泡化学 水槽1,500ℓ	モリタA-2級	H21年11月	14年5カ月	国臨時交付金
	栗原ポンプ1号車	日野 デュトロ	CD-1型	日機A-2級	H21年2月	15年1カ月	県補助
	栗原ポンプ2号車	日野 デュトロ	CD-1型	モリタA-2級	H20年2月	16年2カ月	県単補助
	栗原水槽車	日野 プロフィア	水Ⅱ型 水槽5,000ℓ	モリタA-2級	H27年3月	9年0カ月	CAFS 搭載
	栗原救急1号車	ニッサン パラメディック	高規格		R4年1月	2年2カ月	県単補助
	栗原救急2号車	ニッサン パラメディック	高規格		R3年1月	3年3カ月	国庫補助
東分署	東広報車	ニッサン エキスパート	1,800cc		H16年7月	19年9カ月	ライトバン
	東タンク車	日野 レンジャー	水Ⅰ-B型 水槽1,500ℓ	モリタA-2級	H28年3月	8年1カ月	国庫補助 CAFS 搭載
	東ポンプ車	日野 デュトロ	CD-1型 水槽600ℓ	モリタA-2級	H30年2月	6年1カ月	国庫補助 CAFS 搭載
	東救急車	トヨタ ハイメディック	高規格		H28年12月	7年4カ月	自主財源
北分署	北広報車	ニッサン エキスパート	1,800cc		H16年7月	19年9カ月	ライトバン
	北タンク車	日野 レンジャー	水Ⅰ-B型 水槽1,500ℓ	モリタA-2級	H29年1月	7年3カ月	国庫補助 CAFS 搭載
	北ポンプ車	日野 デュトロ	CD-1型 水槽600ℓ	モリタA-2級	R5年1月	1年3カ月	国庫補助 CAFS 搭載
	北救急車	トヨタ ハイメディック	高規格		R4年11月	1年5カ月	自主財源
南出張所	南広報車	ニッサン エキスパート	1,800cc		H16年7月	19年9カ月	ライトバン
	南ポンプ車	日野 デュトロ	CD-1型 水槽600ℓ	モリタA-2級	R3年2月	3年2カ月	県単補助 CAFS 搭載
	南救急車	トヨタ ハイメディック	高規格		H27年1月	9年2カ月	寄贈 一関信用金庫
西出張所	西広報車	ニッサン エキスパート	1,600cc		H23年3月	13年0カ月	ライトバン
	西ポンプ車	日野 デュトロ	CD-1型 水槽600ℓ	モリタA-2級	R3年11月	2年4カ月	県単補助 CAFS 搭載
	西救急車	ニッサン パラメディック	高規格		R6年1月	0年2カ月	自主財源
総務課	事務連絡車	スズキ エブリイ	660cc		H21年12月	14年4カ月	軽ワゴン
	防災活動車	三菱 デリカ	2,350cc		H26年11月	9年4カ月	寄贈 日本消防協会
警防課	防災指導車	スズキ エブリイ	660cc		R2年6月	3年10カ月	軽ワゴン
予防課	防火広報車	トヨタ ハイース	2,000cc		H8年7月	27年9カ月	寄贈 日本防火協会

5. 消防車両等配置状況

令和6年4月1日現在

車両別 署所別	指 令 車	指 揮 車	広 報 車	化 学 消 防 車	救 助 工 作 車	水 槽 付 消 防 車	普 通 消 防 車	高 規 格 救 急 自 動 車	そ の 他	合 計
栗原消防署	1	1	1	1	1	1	2	2	2	12
東 分 署			1			1	1	1		4
北 分 署			1			1	1	1		4
南 出 張 所			1				1	1		3
西 出 張 所			1				1	1		3
消 防 本 部									4	4
合 計	1	1	5	1	1	3	6	6	6	30

※その他の車両内訳

栗 原 消 防 署 ： 栗原搬送1号車、栗原搬送2号車

消 防 本 部 ： 防火広報車、防災指導車
防災活動車、事務連絡車

※栗原消防署の高規格救急自動車2台のうち、1台は非常用車両として配置している。

6. 消防資機材配置状況

令和6年4月1日現在

署所別 品 名		消 防 本 部	栗 原 消 防 署	東 分 署	北 分 署	南 出 張 所	西 出 張 所	合 計
空 気 呼 吸 器	(プレッシャーデマント)		21	6	6	3	3	39
	(デマント)		9					9
レ ス ク マ ス ク			8	1	2	1	1	13
軽 量 空 気 ボ ン ベ (6.8ℓ 型)			39	4	4	6	2	55
軽 量 空 気 ボ ン ベ (8.4ℓ 型)			6					6
軽 量 空 気 ボ ン ベ (4.7ℓ 型)			14	8	8		4	34
酸 素 呼 吸 器			10					10
酸 素 ボ ン ベ (4ℓ 型)			3					3
酸 素 ボ ン ベ (1.8ℓ 型)			10					10
油 圧 カ ッ タ ー			6	(ペダルカッターを含む)				6
携 帯 用 発 電 機		1	7	3	2	2	2	17
エ ン ジ ン カ ッ タ ー			3	2	2	2	2	11
チ ェ ー ン ソ ー			5	3	3	1	2	14
緩 降 機			1					1
救 命 索 発 射 銃			2					2
溶 断 器			1					1
削 岩 機			3					3
バ ス ケ ッ ト 型 担 架			3		1			4
油 圧 式 救 助 器 具			7					7
可 搬 式 ウ ィ ン チ			2					2
空 気 式 救 助 マ ッ ト			1					1
救 命 ボ ー ト			3					3
耐 熱 ・ 化 学 防 護 服			19					19
エ ア ツ ー ル			2					2
携 帯 マ イ ク			6	3	2	1	1	13
マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ			1					1
救 助 用 ワ イ ヤ ー は し ご			1					1
オ イ ル フ ェ ン ス (20m)			1					1
エ ア ー テ ン ト			4					4
有 害 ガ ス 検 知 器			5	1	1	1	1	9
サ ル ベ ー ジ シ ー ト			3					3
背 負 式 水 の う			12	6	7	5	6	36
可 搬 式 小 型 動 力 ポ ン プ			6	1	1	1	1	10
ホ ー ス	(65mm)		120	69	79	51	50	369
	(50mm)		125	69	73	18	27	312

7. 消防活動状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

地区別 種別		築 館	若 柳	栗 駒	高 清 水	一 迫	瀬 峰	鶯 沢	金 成	志 波 姫	花 山	管 外	計
火 災	回数	6	5	7	2	9	4	5	2	3	1		44
	人員	91	141	114	40	216	75	97	58	44	31		907
救 助	回数	4	5	7				1	2	6	1	1	27
	人員	56	63	92				13	28	87	13	9	361
怪 煙 警 戒	回数	1	3							1		1	6
	人員	3	9							8		4	24
火 災 警 報 器 鳴 動	回数	2	4	1					4	3			14
	人員	8	13	3					12	10			46
漏 油 警 戒	回数	2	3	3	2	1	2	1	1				15
	人員	7	9	9	6	2	5	3	3				44
危 険 物 漏 洩 警 戒	回数												
	人員												
ガ ス 漏 れ 警 戒	回数												
	人員												
自 然 災 害 警 戒	回数												
	人員												
河 川 増 水 警 戒	回数												
	人員												
暴 風 豪 雨 警 戒	回数												
	人員												
障 害 物 除 去	回数												
	人員												
高 速 道 支 援	回数	2	1		1				2				6
	人員	9	9		4				6				28
救 急 支 援	回数	16	11	5	4	4	2	2	6	8			58
	人員	47	33	15	9	10	4	6	18	24			166
安 全 管 理 活 動	回数	6	3	11	2	4	4		3	4	2		39
	人員	19	9	29	5	12	11		9	12	4		110
遭 難 捜 索	回数			1		2					1		4
	人員			3		6					2		11
そ の 他	回数						1			2	2		5
	人員						2			6	6		14
非 火 災	回数		1	1		1		1	2	1			7
	人員		16	21		15		15	29	17			113
合 計	回数	39	36	36	11	21	13	10	22	28	7	2	225
	人員	240	302	286	64	261	97	134	163	208	56	13	1824
広 報 ・ 指 導 等	回数	170	87	134	237	138	199	61	58	94	46		1224
	人員	523	270	407	471	332	426	184	194	293	100		3200
警 防 調 査	回数	31	47	36	38	30	36	12	25	11	6	1	273
	人員	95	92	96	47	39	61	38	58	34	7	2	569

8. 回線別119番受信件数

月 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
N T T 固 定	火 災	1		1	1									3
	救 急	81	93	91	81	79	92	87	115	97	85	77	74	1,052
	救 助													
	上記以外の災害			1		2			1	3	2			9
	いたずら	1		1				3		1		1	1	8
	間違い通報	2	2	2	4	5	5	3	2	3	2	1	13	44
	その他													
	小計	85	95	96	86	86	97	93	118	104	89	79	88	1,116
I P 電 話 等	火 災		1							1	1			3
	救 急	106	79	85	86	67	89	102	113	125	80	77	115	1,124
	救 助											1		1
	上記以外の災害	1						1		1		1	1	5
	いたずら													
	間違い通報				2	2	2	3	3	3	1		2	18
	その他													
	小計	107	80	85	88	69	91	106	116	130	82	79	118	1,151
携 帯 電 話 ・ P H S	火 災		2	10	3	2	3		1	1	1			23
	救 急	97	88	97	97	123	102	130	156	114	113	103	116	1,336
	救 助	1	1	1	2	1				2	2	1	1	12
	上記以外の災害	1	8	4	3	7	8	7	8	10	10	2	5	73
	いたずら								1					1
	間違い通報	8	8	15	30	13	17	18	17	7	7	7	7	154
	そ の 他	4	2		1	1	1							9
	小計	111	109	127	136	147	131	155	183	134	133	113	129	1,608
区 分 別 計	火 災	1	3	11	4	2	3		1	2	2			29
	救 急	284	260	273	264	269	283	319	384	336	278	257	305	3,512
	救 助	1	1	1	2	1				2	2	2	1	13
	上記以外の災害	2	8	5	3	9	8	8	9	14	12	3	6	87
	いたずら	1		1				3	1	1		1	1	9
	間違い通報	10	10	17	36	20	24	24	22	13	10	8	22	216
	そ の 他	4	2		1	1	1							9
	合計	303	284	308	310	302	319	354	417	368	304	271	335	3,875

9. 災害情報案内利用状況

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
利用数	244	364	783	411	724	28	43	53	98	87	47	41	2,923

10. 臨時ヘリポート一覧

1 許可済臨時ヘリポート

地 区	所在地及び施設等名称	所有者 (管理者)
栗 駒	栗原市栗駒鳥沢山王下54-38 栗駒救急ヘリポート	栗原市長

2 臨時ヘリポート（着陸許可申請をしていないもの）

地 区	所在地及び施設等名称	所有者 (管理者)
築 館	栗原市築館字荒田沢41-241 築館総合運動公園陸上競技場	栗原市長
	栗原市築館字下宮野町浦22 築館高校グラウンド	学校長
若 柳	栗原市若柳字川南道伝前125-2 若柳野球場	栗原市長
	栗原市若柳武鎗字生江沢 太平洋工業若柳工場	トヨタ自動車 東日本（株）
栗 駒	栗原市栗駒岩ヶ崎裏山211 サンスポーツランド栗駒陸上競技場	栗原市長
	栗原市栗駒沼倉耕英東95-2 くりこま荘駐車場	くりこま荘
	栗原市栗駒沼倉いわかがみ平地内 いわかがみ平駐車場	宮城県知事
	栗原市栗駒沼倉耕英東50-1 ハイルザーム栗駒駐車場	ハイルザーム栗駒
高 清 水	栗原市高清水忽滑沢29-1 高清水野球場	栗原市長
一 迫	栗原市一迫柳目字曾根新土手根地内 一迫中央公園運動場	栗原市長
瀬 峰	栗原市瀬峰大境山24-16 瀬峰総合運動場	栗原市長
	栗原市瀬峰小深沢232-1 瀬峰飛行場	ブルーギア(株) 瀬峰第2工場
鶯 沢	栗原市鶯沢南郷柳沢2-3 細倉マインパーク駐車場	栗原市長
金 成	栗原市金成大平13-37 金成健康広場	栗原市長
志波姫	栗原市志波姫新沼崎地内 志波姫小学校前駐車場	栗原市長
花 山	栗原市花山字本沢稲千場2-1 花山青少年旅行村グラウンド	栗原市長

11. 緊急消防援助隊活動状況

登録状況

令和6年4月1日現在

登 録 隊	所 属	車 両
消 火 小 隊	東 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車
	北 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車
		水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車
救 助 小 隊	栗 原 消 防 署	救 助 工 作 車
救 急 小 隊		高 規 格 救 急 車
後 方 支 援 小 隊		資 機 材 搬 送 車

活動状況（令和元年台風19号被害に伴う宮城県丸森町への派遣）



12. 消防相互応援協定に基づく活動状況

派遣状況

災 害 の 内 容	派 遣 先	延 べ 隊 数	延 べ 人 数
令 和 元 年 台 風 19 号	丸 森 町	10	40
令 和 2 年 岩 沼 市 倉 庫 火 災	岩 沼 市	3	12
令 和 3 年 東 北 自 動 車 道 多 重 衝 突 事 故	東 北 自 動 車 道 （大 崎 市）	2	7
令 和 5 年 登 米 市 水 難 救 助	登 米 市	3	8

活動状況（令和2年岩沼市倉庫火災及び令和3年東北自動車道多重衝突事故への派遣）



火 災

1. 火災発生状況及び損害額（月別）
2. 火災発生状況及び損害額（地区別）
3. 火災件数、損害額及び焼損面積（地区別月別）
4. 火災発生状況（主な出火原因別）
5. 火災発生状況（出火時間帯別）
6. 火災発生状況（気象別）
7. 火災出場状況（月別）
8. 火災出場状況（署所別）
9. 火災件数（年別）
10. 過去5年間の火災件数（火元建物用途別）
11. 過去3年間の火災発生状況
12. 過去3年間における火災件数（月別）
13. 過去3年間の主な出火原因

令和5年度宮城県
林野火災防ぎょ訓練



1. 火災発生状況及び損害額（月別）

区 分 月	火災件数				焼損面積				損害額(千円)				焼損棟数						り災世帯			り災人員(人)		死傷者		
	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	建物焼損床面積(㎡)	建物焼損表 面積(㎡)	林野焼損(面積a)	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	火元棟			延焼棟			全損	半損	小損	死者(人)	負傷者(人)		
														全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼						部分焼	ぼや
1月	2	1	1				1	2	21		21					1				1						
2月	4	1		1	2	391	19		57,551	57,364		184	3	1			1	1	1				5		4	
3月	12	2	6		4	514		101	25,437	23,363	2,047		27	2			2									
4月	7	1	4		2	5		47	306	112	17		177		1										1	
5月	5	4		1		1,564	49		136,255	136,175		80		2	1	1	11		5	2	6	3	23	2	1	
6月	3	2			1	227	17		5,506	5,506				1	1	1	2		1		1		2		1	
7月	2		1		1				20		20															
8月	2	1			1				56				56													
9月	3		1		2			2	4,922		49		4,873													
10月	2	1			1																				1	
11月																										
12月	2				2				1				1													
合計	44	13	13	2	16	2,701	86	152	230,075	222,520	2,154	264	5,137	6	3	2	16		7	4	8	3	30	2	8	
前年 比較	17	0	10	1	6	356	▲ 149	128	69,031	62,642	1,306	144	4,939	▲ 5	▲ 1	2	4	▲ 4	▲ 5	0	▲ 1	▲ 2	▲ 3	▲ 14	▲ 1	5

2. 火災発生状況及び損害額（地区別）

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区分 地区	火災件数				焼損面積				損害額(千円)				焼損棟数								り災世帯			死傷者			
	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	建物焼損床面積(㎡)	建物焼損表面積(㎡)	林野焼損面積(㎡)	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	火元棟			延焼棟			全損	半損	小損	り災人員(人)	死者(人)	負傷者(人)		
														全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼							部分焼	ぼや
築館	6	3	1	2	4	253	69	184																			
若柳	5	2	1	2	2	1,409	45	2	122,586	122,565	21			1		1	10	5	3	5	2	15		1			
栗駒	7	1	1	5	32	691	496	17	178						1										2		
高清水	2	1		1		5			112	112					1												
一迫	9	4	3	2	44	773	32	44	81,407	75,950	581		4,876	3		1	4	2	1	3		8			4		
瀬峰	4		3	1	49			49	1,466		1,466																
鶯沢	5	2	1	1	12	505		12	23,314	23,234		80		1			2							2	1		
金成	2	2				9			129	129				1													
志波姫	3	1		2			5		117	34			83		1						1	7					
花山	1	1			9				0																		
合計	44	13	13	2	16	2,701	86	152	230,075	222,520	2,154	264	5,137	6	0	3	2	16	0	7	4	8	0	3	30	2	8

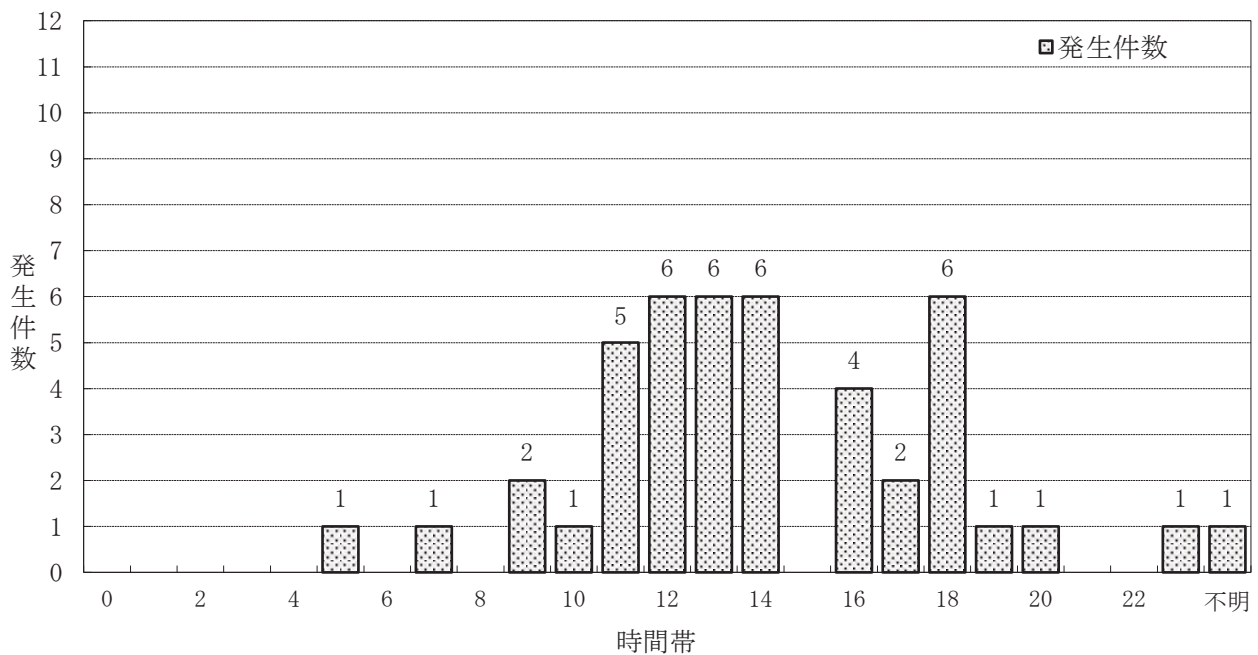
3. 火災件数、損害額及び焼損面積（地区別・月別）

月	地区	築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鷺沢	金成	志波姫	花山	合計
1月	火災件数											2
	損害額(千円)		2									21
	建物焼損床面積(㎡)		21									0
	建物焼損表面積(㎡)		1									1
2月	火災件数	1										2
	損害額(千円)	184										57,367
	建物焼損床面積(㎡)											391
	建物焼損表面積(㎡)											19
3月	火災件数	1		1								0
	損害額(千円)						3	1	1	1		12
	建物焼損床面積(㎡)						1,466	23,234	129	27		25,437
	建物焼損表面積(㎡)							505	9			514
4月	火災件数	2		2								0
	損害額(千円)			194								101
	建物焼損床面積(㎡)				112							7
	建物焼損表面積(㎡)				5							306
5月	火災件数	2		32								0
	損害額(千円)											47
	建物焼損床面積(㎡)											5
	建物焼損表面積(㎡)											136,255
6月	火災件数			2								1,564
	損害額(千円)		122,565									49
	建物焼損床面積(㎡)		1,409									0
	建物焼損表面積(㎡)		44									3
7月	火災件数	1										5,506
	損害額(千円)	20		496								227
	建物焼損床面積(㎡)											17
	建物焼損表面積(㎡)											0
8月	火災件数											2
	損害額(千円)											56
	建物焼損床面積(㎡)											0
	建物焼損表面積(㎡)											0
9月	火災件数	1		1								3
	損害額(千円)	49										4,922
	建物焼損床面積(㎡)											0
	建物焼損表面積(㎡)											0
10月	火災件数	2		1								2
	損害額(千円)											0
	建物焼損床面積(㎡)											0
	建物焼損表面積(㎡)											0
11月	火災件数											0
	損害額(千円)											0
	建物焼損床面積(㎡)											0
	建物焼損表面積(㎡)											0
12月	火災件数			1								1
	損害額(千円)											0
	建物焼損床面積(㎡)											0
	建物焼損表面積(㎡)											0
合計	火災件数	6	5	7	2	9	4	5	2	3	1	44
	損害額(千円)	253	122,586	691	112	81,407	1,466	23314	129	117	0	230,075
	建物焼損床面積(㎡)	0	1,409	0	5	773	0	505	9	0	0	2,701
	建物焼損表面積(㎡)	0	45	32	0	32	0	0	0	5	0	86
	火災件数	4	2	32	0	44	49	12	0	0	9	152
	損害額(千円)											
	建物焼損床面積(㎡)											
	建物焼損表面積(㎡)											

4. 火災発生状況（主な出火原因別）

出火原因	件数	発火源	経過	着火物
たき火	12 件	・たき火	・火源が動いて接触する ・放置する ・火の粉が散る遠くへ飛散する	・枯草 ・木材及び木製品
枯れ草焼き	6 件	・枯れ草焼き	・火源が動いて接触する ・放置する ・火の粉が散る遠くへ飛散する	・枯草
放火・放火の疑い	4 件	・不明	・放火 ・放火の疑い	・枯草
たばこ	3 件	・たばこ	・不適切なところに捨て置く	・ふとん ・枯葉
線香	1 件	・線香	・火源が動いて接触する	・枯草

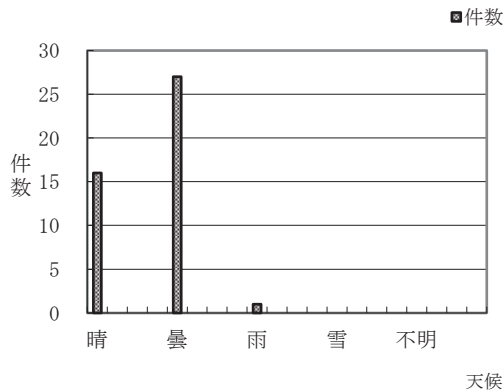
5. 火災発生状況（出火時間帯別）



時間帯(時)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明
発生件数						1		1		2	1	5	6	6	6		4	2	6	1	1			1	1

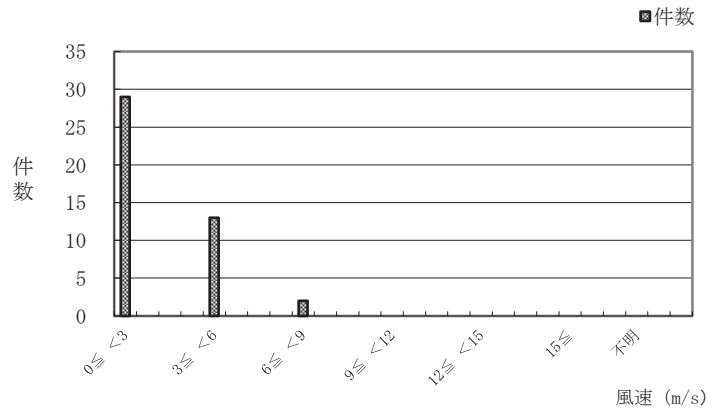
6. 火災発生状況（気象別）

(1) 天候別



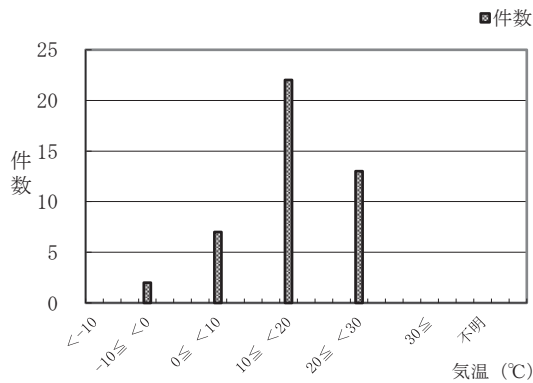
	晴	曇	雨	雪	不明
件数	16	27	1		

(2) 風速別



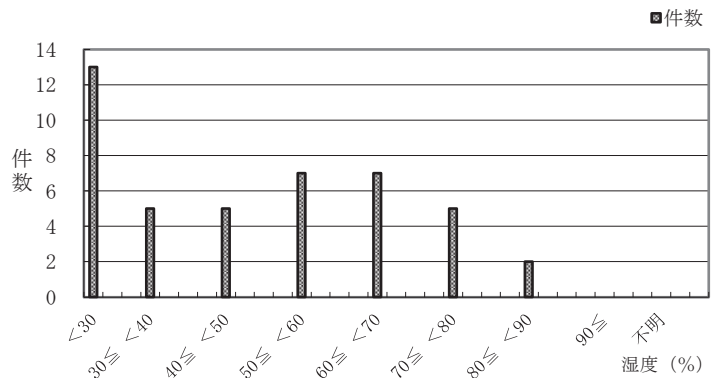
	0 ≤ < 3	3 ≤ < 6	6 ≤ < 9	9 ≤ < 12	12 ≤ < 15	15 ≤	不明
件数	29	13	2				

(3) 気温別



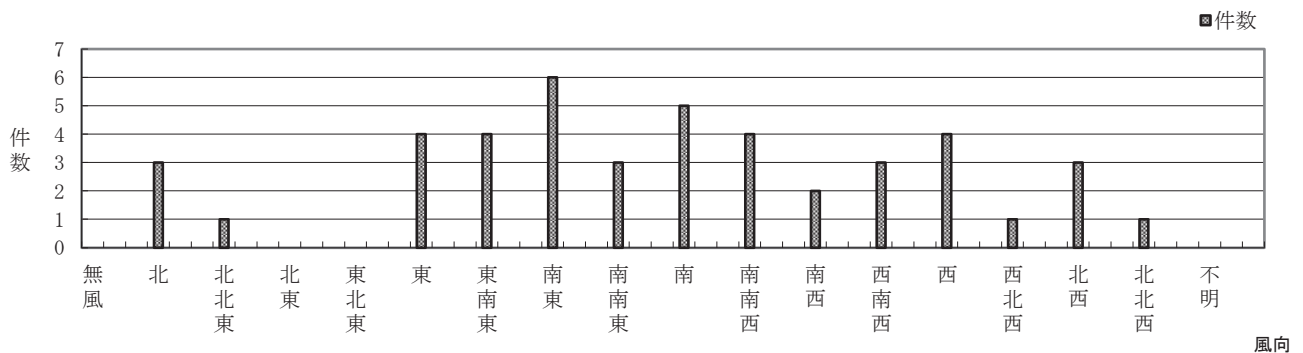
	< -10	-10 ≤ < 0	0 ≤ < 10	10 ≤ < 20	20 ≤ < 30	30 ≤	不明
件数		2	7	22	13		

(4) 湿度別



	< 30	30 ≤ < 40	40 ≤ < 50	50 ≤ < 60	60 ≤ < 70	70 ≤ < 80	80 ≤ < 90	90 ≤	不明
件数	13	5	5	7	7	5	2		

(5) 風向別



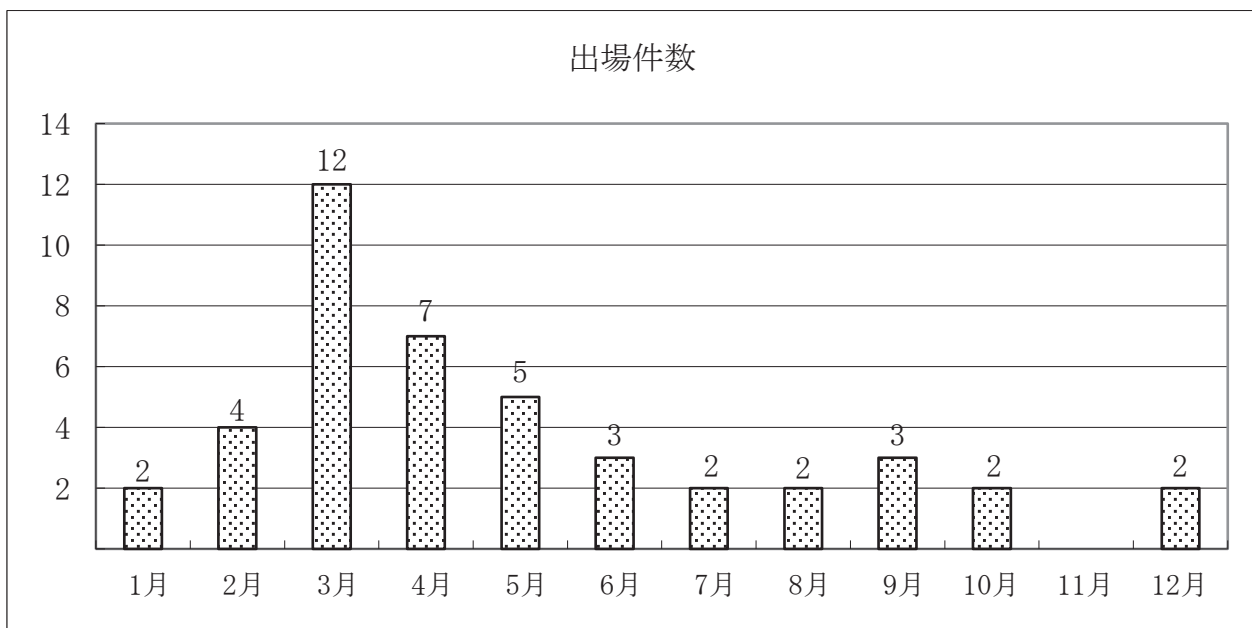
	無風	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	東南	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	不明
件数		3	1			4	4	6	3	5	4	2	3	4	1	3	1	

※不明については、出火日時が特定できないもの。
このデータは消防本部通信指令センターで観測したもの。

7. 火災出場状況（月別）

区分 月	火災件数	出場件数	出場車両数(台)			出場吏員数 (人)
			ポンプ車	指揮車等	救急車	
1月	2	2	5	3		26
2月	4	4	17	7	4	81
3月	12	12	54	32	5	273
4月	7	7	30	11	1	133
5月	5	5	25	18	3	139
6月	3	3	16	5	3	73
7月	2	2	2	1		9
8月	2	2	5	8		40
9月	3	3	12	8		56
10月	2	2	10	4	1	46
11月						
12月	2	2	2			5
合計	44	44	178	97	17	881

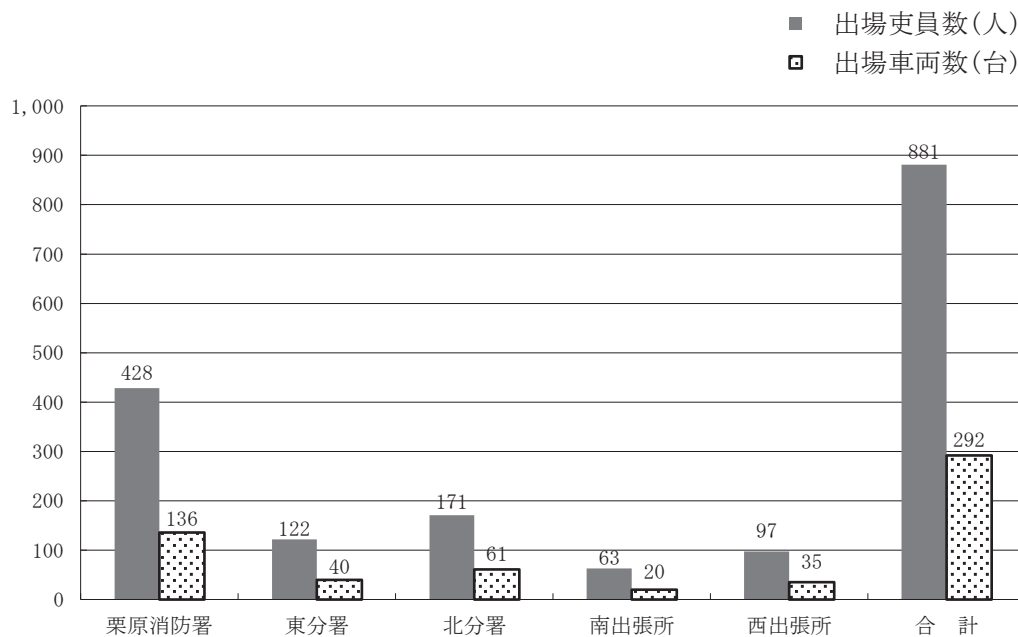
※出場吏員数は現場参集者を除く。



8. 火災出場状況（署所別）

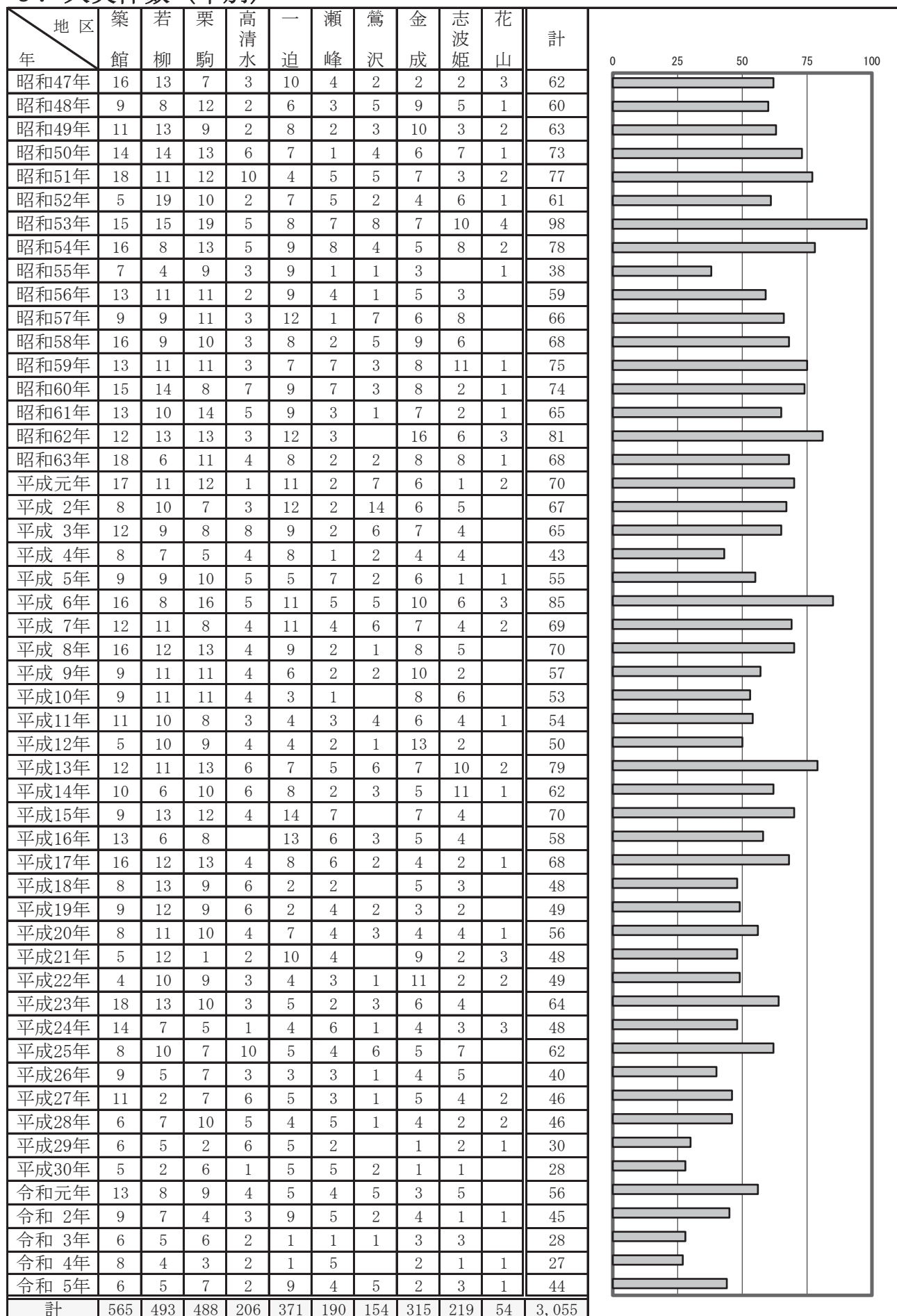
区分 \ 署所	栗原消防署	東分署	北分署	南出張所	西出張所	合 計
出場火災件数	39	29	28	16	23	135
出場吏員数(人)	428	122	171	63	97	881
出場車両数(台)	136	40	61	20	35	292
ポンプ車(台)	70	31	42	14	21	178
指揮車等(台)	62	7	12	6	10	97
救 急 車(台)	4	2	7		4	17

※出場吏員数は現場参集者を除く。



区分 \ 署所	栗原消防署	東分署	北分署	南出張所	西出張所	合 計
出場吏員数(人)	428	122	171	63	97	881
出場車両数(台)	136	40	61	20	35	292

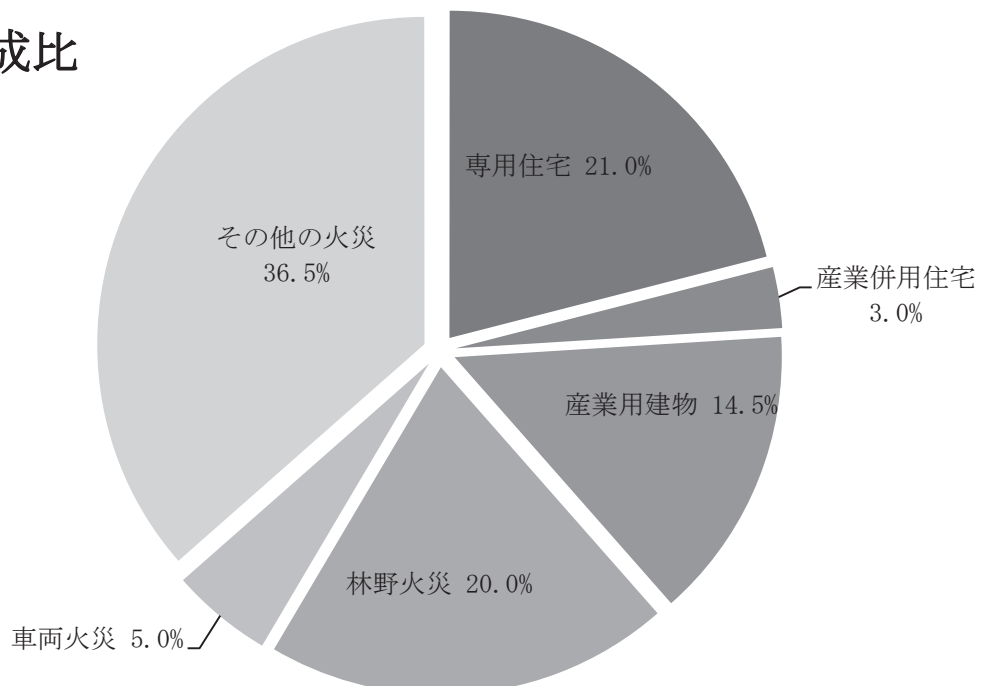
9. 火災件数 (年別)



10. 過去5年間の火災件数（火元建物用途別）

年 区分			R1年	2年	3年	4年	5年	計	構成比
建物火災	専用住宅		7	8	10	13	4	42	21.0%
	産業併用住宅	農 林 水 産 業	1				1	2	
		工 業	1					1	
		商 業	1	1	1			3	
		サ ー ビ ス							
		そ の 他							
		計	3	1	1		1	6	3.0%
	産業用建物	農 林 水 産 業			1		2	3	
		工 業	1	1	1		2	5	
		商 業							
		サ ー ビ ス	3		1			4	
		そ の 他	11	2			4	17	
		計	15	3	3		8	29	14.5%
	小 計		25	12	14	13	13	77	38.5%
林野火災		12	8	4	3	13	40	20.0%	
車両火災		4	2	1	1	2	10	5.0%	
その他の火災		15	23	9	10	16	73	36.5%	
合 計		56	45	28	27	44	200	100.0%	

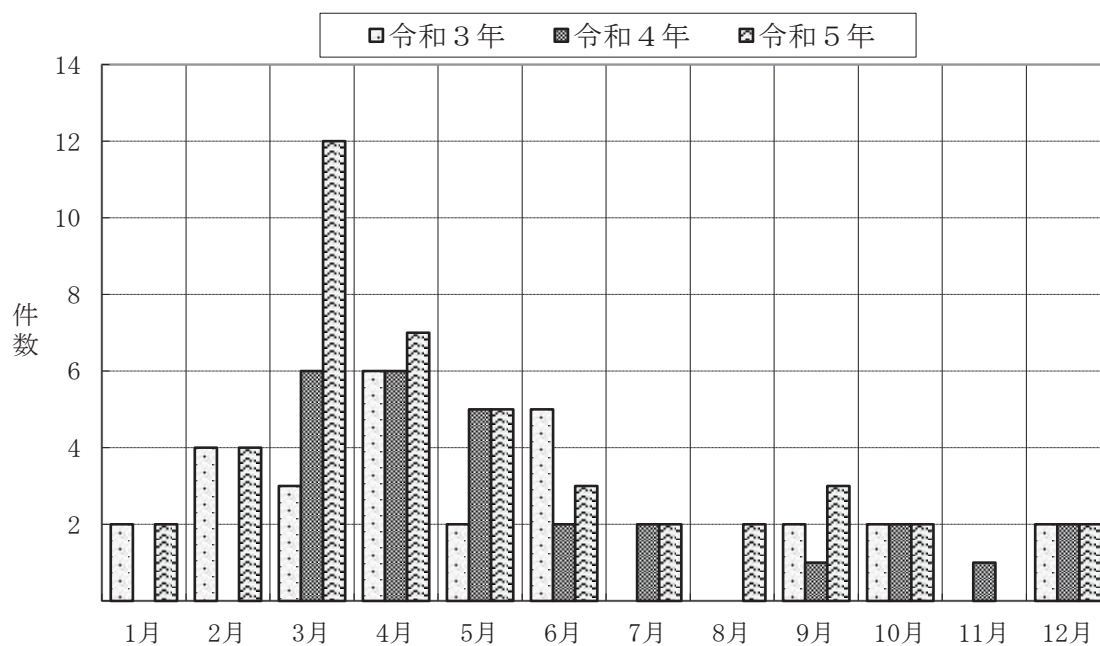
構成比



11. 過去3年間の火災発生状況

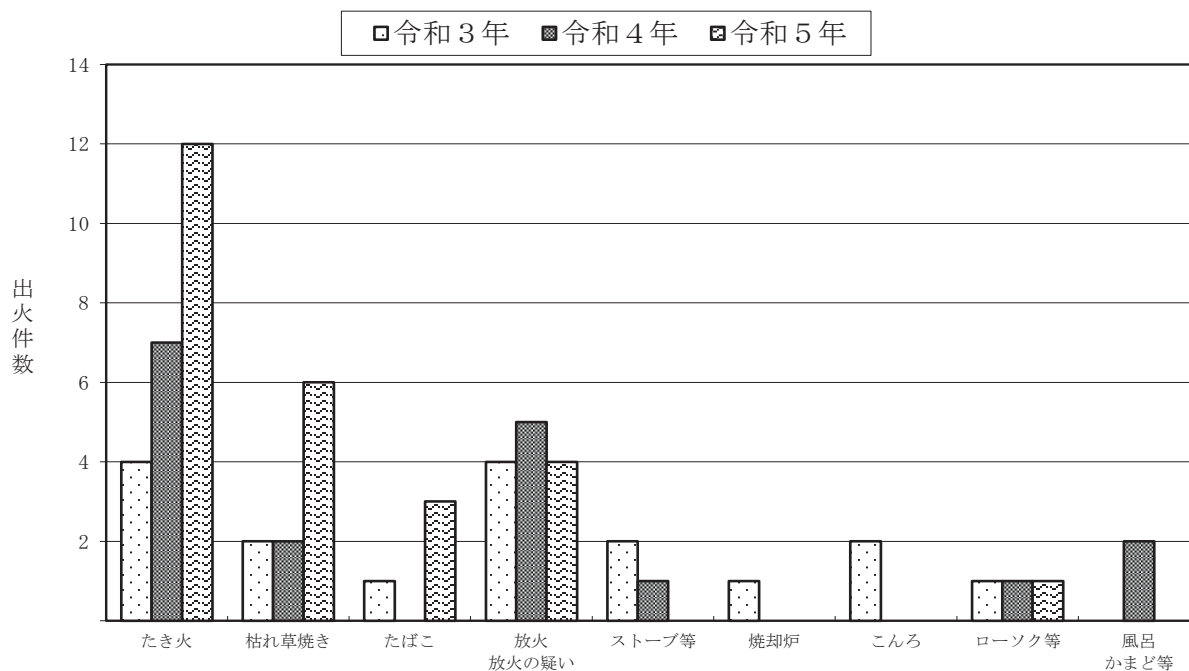
区 分 年	火災件数				焼損面積				損害額(千円)				焼損棟数								り災世帯			り災人員(人)		死傷者		
	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	建物焼損床面積(㎡)	建物焼損表面積(㎡)	林野焼損面積(㎡)	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	火元棟				延焼棟				全損	半損	小損				
														全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや							
令和3年	28	14	4	1	9	1,025	16	20	54,070	53,281	90	90	609	5	2	7	4	3		5	6	26	5	8	死 者 (人)	負 傷 者 (人)		
令和4年	27	13	3	1	10	2,345	235	24	160,967	159,801	848	120	198	11	1	12	4	12	4	9	2	5	42	3	3			
令和5年	44	13	13	2	16	2,701	86	152	230,075	222,520	2,154	264	5,137	6	3	2	16	7	4	8	3	30	2	8				
3年間 の平均	33	13	7	1	12	2,024	112.3	65	148,371	145,201	1,031	158	1,981	7	0	2	11	1	7	3	7	1	5	33	3	6		

12. 過去3年間における火災件数（月別）



年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和3年	2	4	3	6	2	5			2	2		2	28
令和4年			6	6	5	2	2		1	2	1	2	27
令和5年	2	4	12	7	5	3	2	2	3	2		2	44

13. 過去3年間の主な出火原因



	たき火	枯れ草焼き	たばこ	放火 放火の疑い	ストーブ等	焼却炉	こんろ	ローソク等	風呂 かまど等
令和3年	4	2	1	4	2	1	2	1	
令和4年	7	2		5	1			1	2
令和5年	12	6	3	4				1	

救 急 ・ 救 助

《救 急》

1. 事故種別救急出場状況
2. 月別救急出場状況
3. 曜日別救急出場状況
4. 時間別救急出場状況
5. 地区別救急出場状況
6. 署所別救急出場状況
7. 性別・年齢別搬送状況
8. 傷病程度別搬送状況
9. 収容所要時間状況
10. 不搬送件数及び事由
11. 救急隊員の行った応急処置件数
12. 事故種別・医療機関別搬送人員
13. 東北自動車道管轄区域
14. 東北自動車道への救急出場状況
15. 年別救急出場状況及び搬送人員
16. 過去 10 年間の事故種別救急出場状況
17. 救急講習実施状況

《救 助》

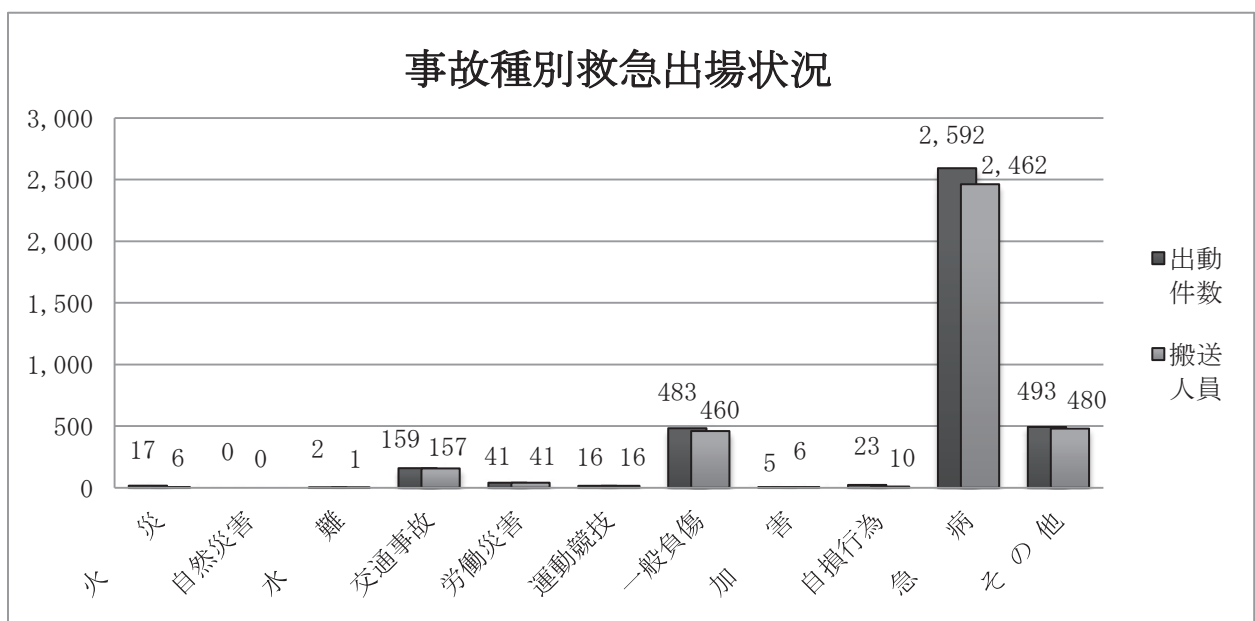
18. 救助活動実施状況
19. 救助隊使用資機材等保有状況

多数傷病者事故対応訓練



1. 事故種別救急出場状況

事故種別	内 容	区 分		
		出動 件数	不搬送 件 数	搬送 人員
火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故	17	12	6
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他異常な自然現象に起因する事故	0	0	0
水 難	水泳中の溺者又は水中転落による事故	2	1	1
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故もしくは交通機関が歩行者と接触したことなどによる事故	159	16	157
労働災害	各種工場、事業場、作業所、工事現場等において就業中発生した事故	41	0	41
運動競技	運動競技の実施中に発生した事故で直接運動競技を実施している者・審判員及び関係者の事故	16	0	16
一般負傷	他に分類されない不慮の事故	483	23	460
加 害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故	5	0	6
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故	23	13	10
急 病	疾病によるもの	2,592	133	2,462
そ の 他	転院搬送、医師搬送、資機材搬送、その他のもの（上記の種別に分類不能のもの、誤報、いたずら等で不明なもの）	493	13	480
合 計		3,831	211	3,639

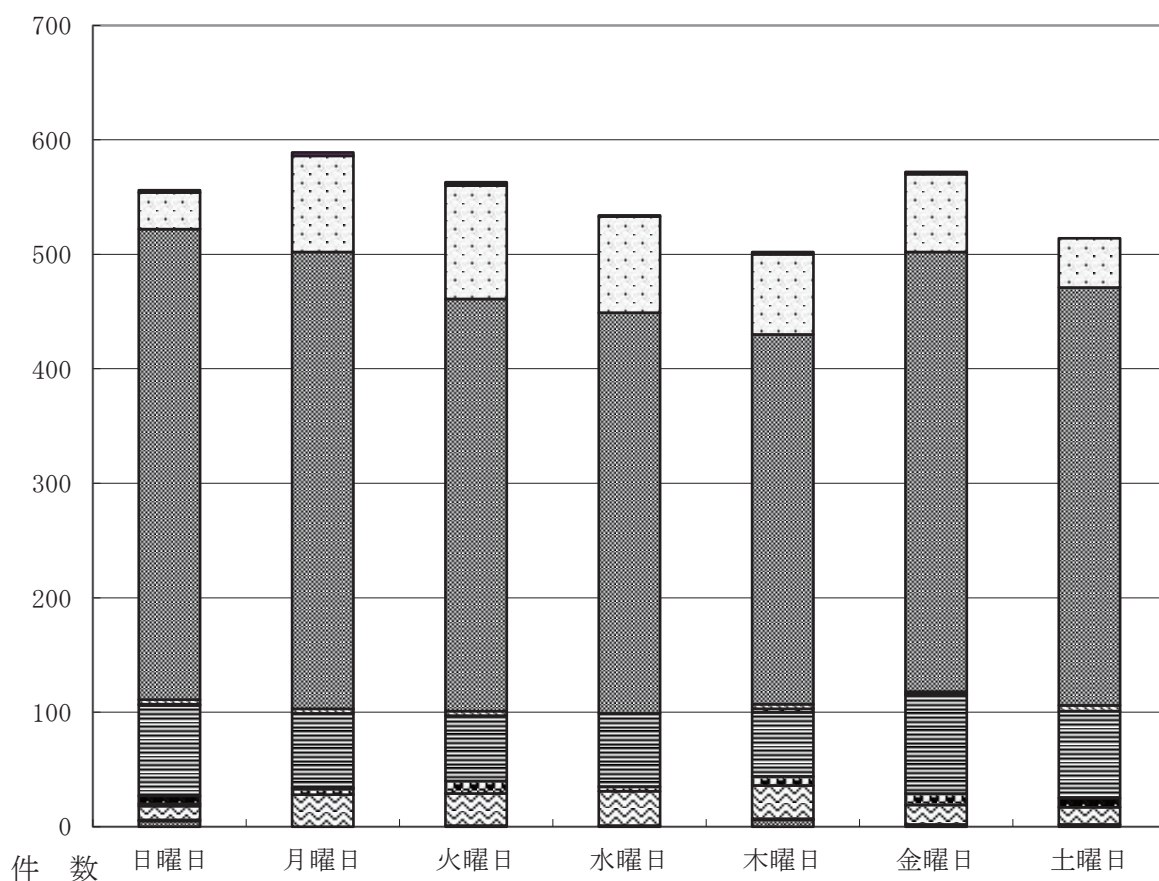


2. 月別救急出場状況

月	事故種別 区分	合計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 等 機 搬 材 送	そ の 他
1月	出場件数	313				10	3		32	1	2	239	25	1		
	不 搬 送	22				2			3		2	14		1		
	搬送人員	292				8	3		29	1		226	25			
2月	出場件数	287	4		1	15	3	1	32		2	190	39			
	不 搬 送	25	1		1	1			5		1	16				
	搬送人員	267	4			18	3	1	27		1	174	39			
3月	出場件数	303	3			10	4	1	40	1	3	194	47			
	不 搬 送	15	3			1			1		2	8				
	搬送人員	289				10	4	1	39	1	1	186	47			
4月	出場件数	284	1			14	1	1	36		2	179	49			1
	不 搬 送	13	1						1		1	9				1
	搬送人員	272				15	1	1	35		1	170	49			
5月	出場件数	305	5			24	1		39		1	201	32			2
	不 搬 送	29	5			6			2			14				2
	搬送人員	277				19	1		37		1	187	32			
6月	出場件数	303	3			7		2	38		2	211	39			1
	不 搬 送	17	2						1		2	11				1
	搬送人員	286	1			7		2	37			200	39			
7月	出場件数	349				9	4	2	42	2	2	255	31			2
	不 搬 送	17							3		2	10				2
	搬送人員	335				10	4	2	39	3		246	31			
8月	出場件数	410				15	11	5	43		3	282	51			
	不 搬 送	11				1			1			9				
	搬送人員	401				15	11	5	42		3	274	51			
9月	出場件数	366				20	7	1	48		2	234	52	1	1	
	不 搬 送	23				4			3		1	13		1	1	
	搬送人員	345				18	7	1	45		1	221	52			
10月	出場件数	304	1			12	1	3	46		1	196	40			4
	不 搬 送	16							2			10				4
	搬送人員	288	1			12	1	3	44		1	186	40			
11月	出場件数	273				9	4		44		1	186	29			
	不 搬 送	9									1	8				
	搬送人員	266				11	4		44			178	29			
12月	出場件数	334			1	14	2		43	1	2	225	46			
	不 搬 送	14				1			1		1	11				
	搬送人員	321			1	14	2		42	1	1	214	46			
合 計	出場件数	3,831	17		2	159	41	16	483	5	23	2,592	480	2	1	10
	不 搬 送	211	12		1	16			23		13	133		2	1	10
	搬送人員	3,639	6		1	157	41	16	460	6	10	2,462	480			

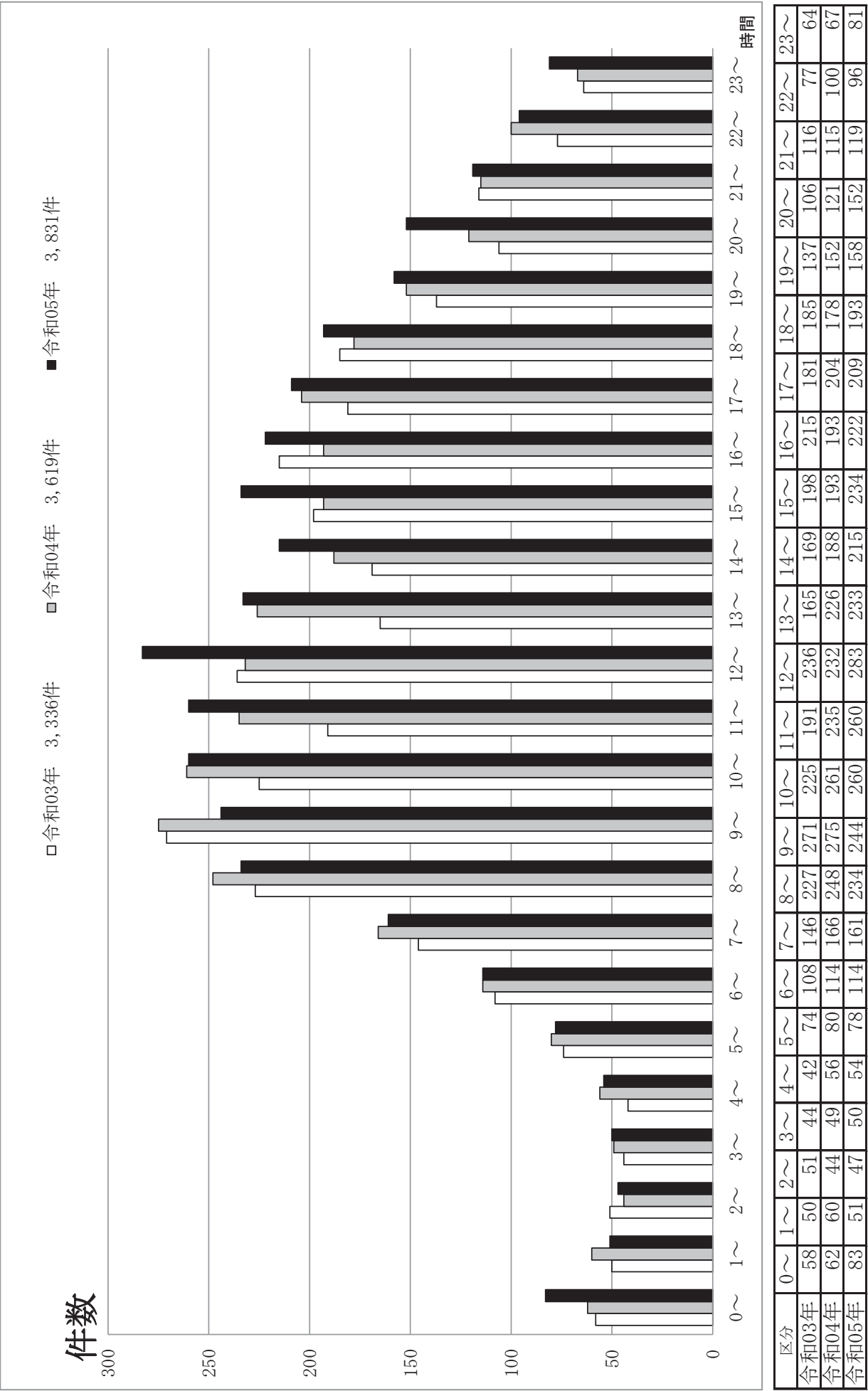
3. 曜日別救急出場状況

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の				合計
											転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他	
日曜日	5		1	12	2	7	79	1	4	411	32			2	556
月曜日				28	5	1	65		4	399	84			3	589
火曜日	1			28	11		57		4	360	99	1	1	1	563
水曜日	1			30	4		64			350	84			1	534
木曜日	6		1	29	8		56	3	4	323	70			2	502
金曜日	2			17	10		86	1	2	384	68	1		1	572
土曜日	2			15	1	8	76		5	365	43				515
合 計	17		2	159	41	16	483	5	23	2,592	480			10	3,831



火災	自然災害	水難
交通事故	労働災害	一般負傷
加害	自損行為	急病
その他(転院搬送)	その他(医師搬送)	その他(資機材搬送)
その他(その他)		

4. 時間別救急出場状況



5. 地区別救急出場状況

地区	事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	そ の 他			
													転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	そ の 他
	区分	合 計											災 害	災 害	難	故 事
築館	出場件数	1,046			1	34	7	6	120	1	5	578	289	1		4
	不 搬 送	45				4			5		2	29		1		4
	搬送人員	1,006			1	34	7	6	115	1	3	550	289			
若柳	出場件数	599	2			13	8	3	76	2	3	429	63			
	不 搬 送	25	2			2			6		1	14				
	搬送人員	576				11	8	3	70	3	2	416	63			
栗駒	出場件数	558	3		1	14	3	3	70	1	2	398	61			2
	不 搬 送	27	1		1	1			4			18				2
	搬送人員	531	2			13	3	3	66	1	2	380	61			
高清水	出場件数	191	1			8	5		18		2	149	8			
	不 搬 送	17	1			1			1		2	12				
	搬送人員	175				7	5		17			138	8			
一迫	出場件数	361	7			8	7		43		3	254	37	1		1
	不 搬 送	22	4			1			1		2	12		1		1
	搬送人員	340	4			7	7		42		1	242	37			
瀬峰	出場件数	229				17	1		25		2	175	9			
	不 搬 送	24									2	22				
	搬送人員	206				18	1		25			153	9			
鶯沢	出場件数	138	3			8	2	1	22			101				1
	不 搬 送	12	3			2						6				1
	搬送人員	129				9	2	1	22			95				
金成	出場件数	313	1			20	3		51	1		237				
	不 搬 送	13	1			1			3			8				
	搬送人員	302				21	3		48	1		229				
志波姫	出場件数	307				22	4	2	44		4	216	13		1	1
	不 搬 送	14				1			2		2	7			1	1
	搬送人員	296				24	4	2	42		2	209	13			
花山	出場件数	69				1	1	1	14		2	49				1
	不 搬 送	8							1		2	4				1
	搬送人員	61				1	1	1	13			45				
高・速管道外	出場件数	20				14						6				
	不 搬 送	4				3						1				
	搬送人員	17				12						5				
合 計	出場件数	3,831	17		2	159	41	16	483	5	23	2,592	480	2	1	10
	不 搬 送	211	12		1	16			23		13	133		2	1	10
	搬送人員	3,639	6		1	157	41	16	460	6	10	2,462	480			

6. 署所別救急出場状況

署所別	区分	事故種別 合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他
栗原	出場件数	1,251	5			46	14	6	153	2	8	789	220	1	1	6
	不搬送	63	5			6			7		4	33		1	1	6
	搬送人員	1,194				44	14	6	146	3	4	757	220			
東	出場件数	839	3			35	8	4	117	2	4	595	69			2
	不搬送	33	2			4			6		1	18				2
	搬送人員	811	1			35	8	4	111	2	3	578	69			
北	出場件数	744	7			31	5	4	83	1	2	508	102			1
	不搬送	39	5			2			5			26				1
	搬送人員	708	2			32	5	4	78	1	2	482	102			
南	出場件数	555			2	31	6	2	62		5	401	46			
	不搬送	53			1	3			2		5	42				
	搬送人員	507			1	31	6	2	60			361	46			
西	出場件数	442	2			16	8		68		4	299	43	1		1
	不搬送	23				1			3		3	14		1		1
	搬送人員	419	3			15	8		65		1	284	43			
合計	出場件数	3,831	17	0	2	159	41	16	483	5	23	2,592	480	2	1	10
	不搬送	211	12	0	1	16			23		13	133	0	2	1	10
	搬送人員	3,639	6	0	1	157	41	16	460	6	10	2,462	480			

7. 性別・年齢別搬送状況

区分	10歳未満	10歳以上	20歳以上	30歳以上	40歳以上	50歳以上	60歳以上	70歳以上	80歳以上	合計
男性	60	49	60	54	83	102	219	418	756	1,801
女性	45	18	36	68	54	83	132	314	1,088	1,838
合計	105	67	96	122	137	185	351	732	1,844	3,639

8. 傷病程度別搬送状況

区 分		死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
性 別	男	40	203	972	586		1,801
	女	30	239	989	580		1,838
計		70	442	1,961	1,166		3,639

9. 収容所要時間状況（覚知から医療機関に収容するまでに要した時間）

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計
急 病		2	93	1,741	467	159	2,462
交 通 事 故		2	4	87	34	30	157
一 般 負 傷		1	20	313	87	39	460
そ の 他		1	18	380	97	64	560
計		6	135	2,521	685	292	3,639

10. 不搬送件数及び事由

月 事由	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
辞退(到着前)	1	4						1	3				9
辞退(到着後)	5	6	5	4	6	1	5	2	5	2	3	3	47
拒 否	2	3	3	2	4	2	5	3	5	5	2	1	37
明らかな死亡	13	8	2	4	7	7	3	2	5	2	4	6	63
他車(隊)搬送	1	2	1		3				1	3			11
傷病者なし		1	3	3	4	3			1	1			16
誤報いたずら										1			1
そ の 他		1	1		5	4	4	3	3	2		4	27
合 計	22	25	15	13	29	17	17	11	23	16	9	14	211

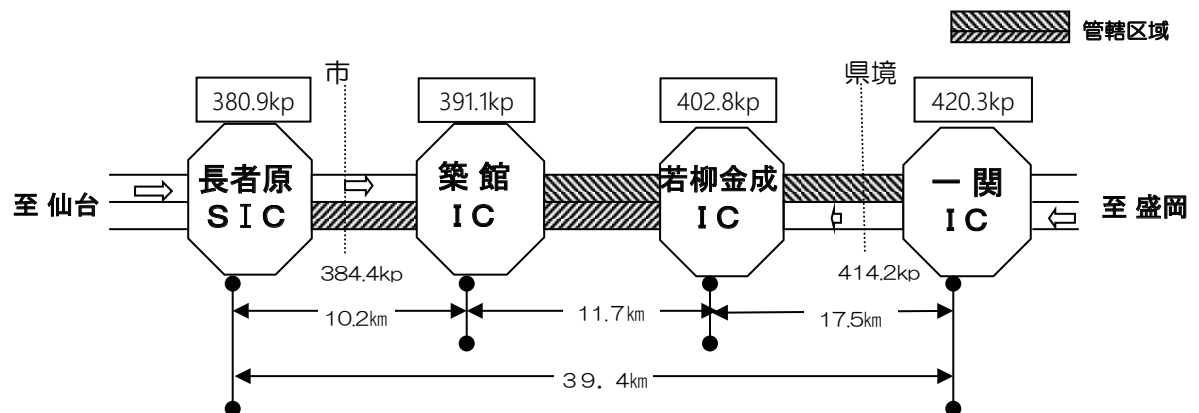
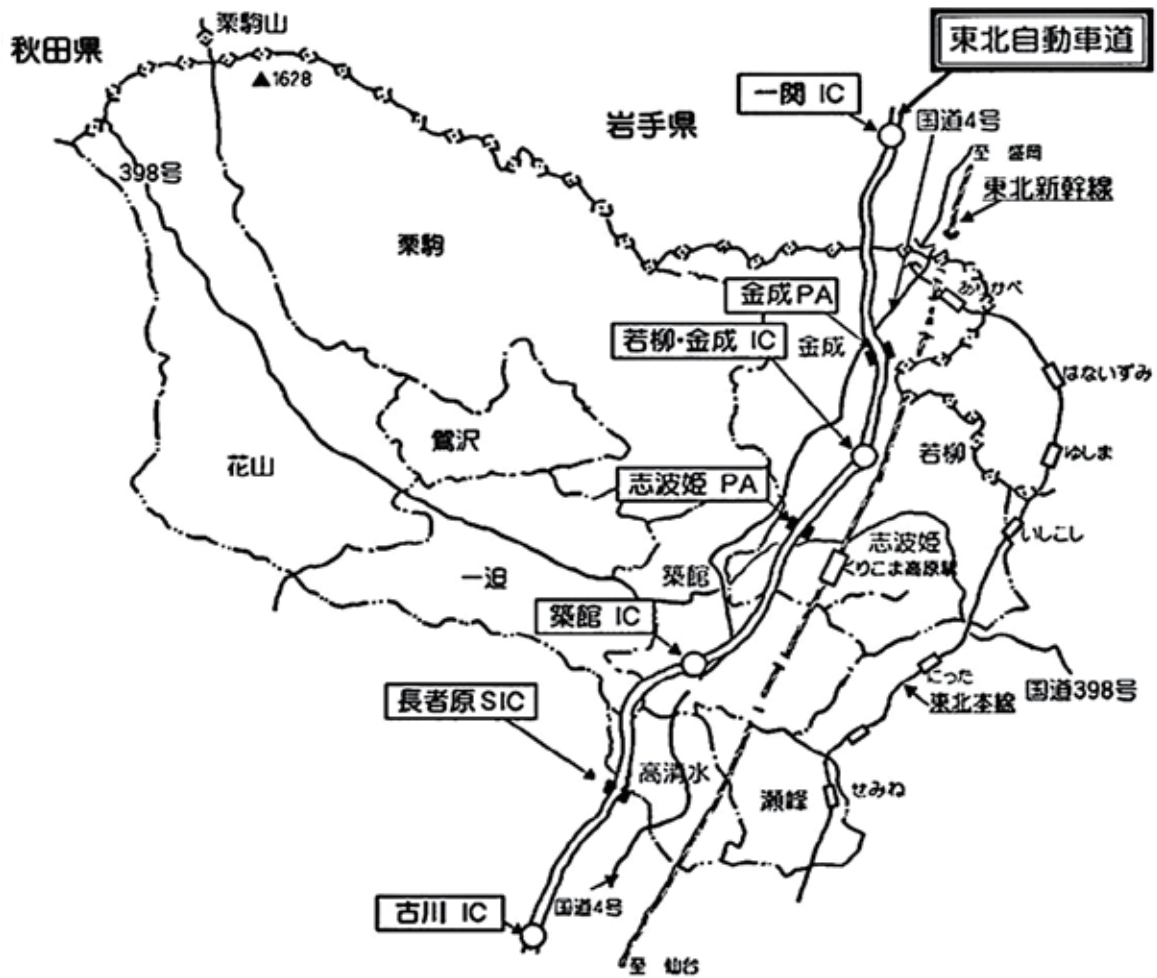
11. 救急隊員の行った応急処置件数

事 故 種 別 対象人員及び応急処置		急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	計
対 象 人 員		2,462	157	460	560	3,639
応 急 処 置	止 血	8	12	59	8	87
	固 定	4	85	40	13	142
	人 工 呼 吸	18		2	2	22
	心 マ ッ サ ー ジ					
	心 肺 蘇 生	85	6	18	1	110
	酸 素 吸 入	718	19	56	122	915
	気 道 確 保	134	6	20	5	165
	保 温	9	1	6	3	19
	被 覆	4	15	67	12	98
	在 宅 療 法 継 続	8				8
	ショックパンツによる血圧保持					
	除 細 動	8		3		11
	薬 剤 投 与	30		8		38
	そ の 他 の 応 急 処 置	2,410	152	451	560	3,573
	血 圧 測 定	2,354	149	435	558	3,496
	聴診器による心音・呼吸音の聴取	1,081	72	91	89	1,333
	血 中 酸 素 飽 和 度 の 測 定	2,380	153	440	560	3,533
	心 電 図	2,369	121	374	524	3,388
	静脈路確保（C P A 前）	36		3	4	43
	静脈路確保（C P A 後）	41		8		49
	血 糖 測 定	91		1		92
	ブ ド ウ 糖 投 与	8				8
	計	11,796	791	2,082	2,461	17,130

12. 事故種別・医療機関別搬送人員

告示の別等		事故種別		急		病		交通事故		一般負傷		そ の 他		計		
				開設者別	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外	うち管外				
救 急 医 療 告 示 機 関	国	立	4	4	4	2	2	17	17	27	27	27	27	27	27	
	公	立	2,366	291	148	440	26	477	257	3,431	603	603	603	603	603	
	公	的	3	3		1	1	3	3	7	7	7	7	7	7	
	私 的	病 院	20	20		4	4	48	48	72	72	72	72	72	72	72
		診療所														
	計		2,393	318	152	447	33	545	325	3,537	709	709	709	709	709	709
そ の 医 療 機 関 の 関	国	立	4	4				2	2	6	6	6	6	6	6	
	公	立	3	2		1	1	4	3	8	8	8	8	8	8	
	公	的														
	私 的	病 院	16	13		4	1	4	4	24	18	18	18	18	18	18
		診療所	46	7	5	8		5	3	64	10	10	10	10	10	10
	計		69	26	5	13	2	15	12	102	40	40	40	40	40	40
計	国	立	8	8	4	2	2	19	19	33	33	33	33	33	33	
	公	立	2,369	293	148	441	27	481	260	3,439	609	609	609	609	609	
	公	的	3	3		1	1	3	3	7	7	7	7	7	7	
	私 的	病 院	36	33		8	5	52	52	96	90	90	90	90	90	90
		診療所	46	7	5	8		5	3	64	10	10	10	10	10	10
	計		2,462	344	157	460	35	560	337	3,639	749	749	749	749	749	749
そ の 場 所 他	接 骨 院 等															
	そ の 他															
	計															
合 計			2,462	344	157	460	35	560	337	3,639	749	749	749	749	749	749

13. 東北自動車道管轄区域

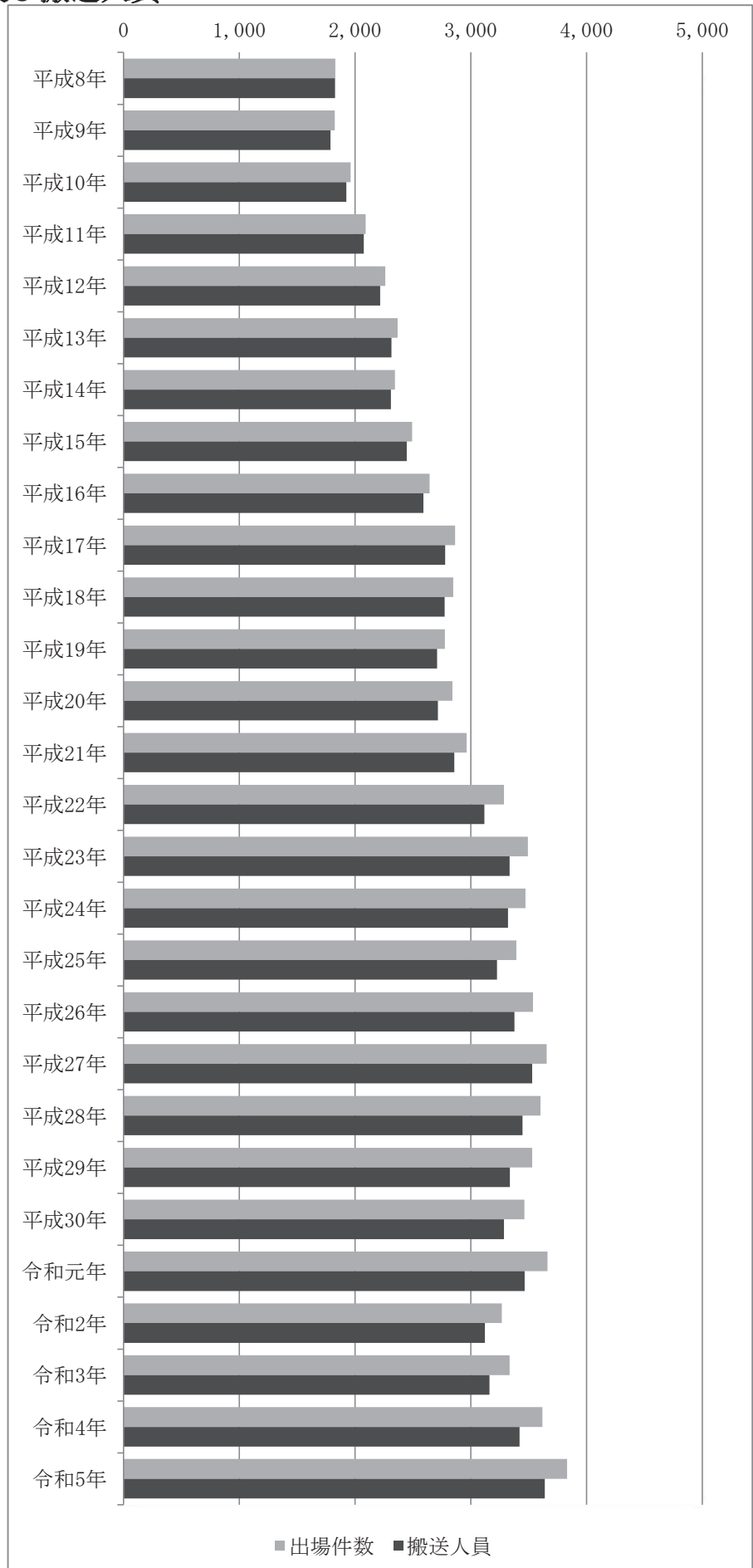


14. 東北自動車道への救急出場状況

No.	月 日	覚知 時分	種別	発 生 場 所	傷病 者数	搬送先	事故等の概要
1	1月16日	6:20	交通	高速道路東北自動車道下り 金成パーキングエリア 入口ランプ路上	1	一関市 岩手県立磐井病院	25歳男性、乗用車の単独事故。
2	3月2日	5:39	急病	高速道路東北自動車道下り 金成パーキングエリア内	1	一関市 岩手県立磐井病院	56歳男性、体に力が入らないもの。
3	3月5日	12:27	急病	高速道路東北自動車道下り 409.5KP	1	一関市 岩手県立磐井病院	4歳男児、熱性痙攣を呈しているもの。
4	3月24日	21:00	交通	高速道路東北自動車道上り 382.7KP	1	仙台市 仙台医療センター	乗用車5台が絡む事故により傷病者2名が発生したもの。
5		21:19			1	栗原市 栗原市立栗原中央病院	
6	4月5日	22:25	急病	高速道路東北自動車道下り 412.5KP	1	一関市 岩手県立磐井病院	55歳男性、吐血し接触事故後、意識消失したもの。
7	5月16日	20:20	交通	高速道路東北自動車道下り 406KP	不搬送		停車中のバスにトラックが追突した事故により、傷病者4名が発生したもの。
8		20:25			1	大崎市 大崎市民病院救命救急センター	
9		20:25			1	栗原市 栗原市立栗原中央病院	
10		21:27			1	栗原市 栗原市立若柳病院	
11	7月21日	4:30	交通	高速道路東北自動車道下り 401.7KP	1	栗原市 栗原市立栗原中央病院	大型トラックがガードローブに衝突したもの。
12	7月22日	20:06	急病	高速道路東北自動車道下り 393KP	不搬送		18歳男性、発熱と痙攣があるもの。
13	9月11日	21:19	交通	高速道路東北自動車道下り 405KP	不搬送		車両4台の玉突き事故。
14					2	一関市 岩手県立磐井病院 一関市 岩手県立磐井病院	
15					1	栗原市 栗原市立栗原中央病院	
16					不搬送		
17	9月30日	17:16	急病	高速道路東北自動車道 築館料金所付近	1	栗原市 栗原市立栗原中央病院	48歳男性、右肩甲骨付近の痛みと呼吸苦があるもの。
18	10月26日	8:35	交通	高速道路東北自動車道下り 415.3KP	1	一関市 岩手県立磐井病院	車両3台が絡む交通事故により、傷病者1名が発生したもの。

15. 年別救急出場状況及び搬送人員

年	出場件数	搬送人員
平成8年	1,830	1,827
平成9年	1,826	1,788
平成10年	1,961	1,924
平成11年	2,092	2,075
平成12年	2,260	2,218
平成13年	2,367	2,314
平成14年	2,344	2,310
平成15年	2,492	2,446
平成16年	2,644	2,590
平成17年	2,865	2,779
平成18年	2,848	2,773
平成19年	2,775	2,709
平成20年	2,840	2,715
平成21年	2,963	2,858
平成22年	3,287	3,117
平成23年	3,493	3,335
平成24年	3,473	3,320
平成25年	3,393	3,225
平成26年	3,536	3,376
平成27年	3,654	3,529
平成28年	3,601	3,446
平成29年	3,529	3,338
平成30年	3,463	3,286
令和元年	3,662	3,465
令和2年	3,268	3,122
令和3年	3,336	3,161
令和4年	3,619	3,420
令和5年	3,831	3,639



16. 過去10年間の事故種別救急出場状況

年	事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の				合計
	区分												転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他	
平成26年	出場件数	5		4	223	15	29	369	10	33	2,247	596				5	3,536
	搬送人員	4		2	227	15	29	350	9	15	2,130	594				1	3,376
平成27年	出場件数	9	5		234	40	23	419	7	27	2,233	651				6	3,654
	搬送人員	5	1		257	40	23	405	7	18	2,119	651				3	3,529
平成28年	出場件数	15		1	224	40	23	400	8	30	2,246	606				8	3,601
	搬送人員	8			246	40	23	382	7	20	2,118	602					3,446
平成29年	出場件数	14		6	216	24	18	365	9	28	2,226	620				3	3,529
	搬送人員	1		4	217	24	18	348	5	14	2,090	617					3,338
平成30年	出場件数	16			182	46	18	401	6	27	2,209	554				4	3,463
	搬送人員	5			170	46	19	388	4	10	2,092	552					3,286
令和元年	出場件数	28	2	2	189	46	22	417	5	21	2,405	516				9	3,662
	搬送人員	11	1	1	177	44	22	399	4	16	2,275	514				1	3,465
令和2年	出場件数	20		2	143	33	4	457	4	24	2,071	505				5	3,268
	搬送人員	9		1	147	33	4	436	3	16	1,969	503				1	3,122
令和3年	出場件数	13		3	137	32	21	430	5	27	2,140	519				9	3,336
	搬送人員	6		2	140	32	21	409	4	18	2,009	518				2	3,161
令和4年	出場件数	17	5	4	115	39	16	483	9	29	2,382	514				6	3,619
	搬送人員	1	4	3	108	39	16	461	10	18	2,252	508					3,420
令和5年	出場件数	17		2	159	41	16	483	5	23	2,592	480	2	1		10	3,831
	搬送人員	6		1	157	41	16	460	6	10	2,462	480					3,639

17. 救急講習実施状況

項目		普通救急講習Ⅰ			普通救急講習Ⅱ			普通救急講習Ⅲ			上級救命講習			救命入門コース			応急手当普及員講習			一般講習			合計	
地区	年次	回数	人数		回数	人数		回数	人数		回数	人数		回数	人数		回数	人数		回数	人数		人数	
築館	令和03年	5	51																	3	63	8	114	
	令和04年	17	146		1	15					1	10								8	419	27	590	
	令和05年	18	160		6	105		1	4		1	14								10	228	37	516	
若柳	令和03年																			1	15	1	15	
	令和04年																					0	0	
	令和05年																							
栗駒	令和03年	1	10																			2	38	
	令和04年	4	20																	2	69	7	138	
	令和05年	3	62																	1	8	5	99	
高清水	令和03年	1	12																			1	12	
	令和04年																					0	0	
	令和05年																			2	17	2	17	
一迫	令和03年	4	44																			5	90	
	令和04年																			1	38	1	38	
	令和05年																			1	20	2	69	
瀬峰	令和03年																					0	0	
	令和04年																					0	0	
	令和05年	1	14																	1	11	2	25	
鶯沢	令和03年	1	12																			2	17	
	令和04年	2	22																	1	5	2	22	
	令和05年																					0	0	
金成	令和03年	1	14																			1	14	
	令和04年	2	35																	2	51	5	136	
	令和05年																			3	66	4	112	
志波姫	令和03年	2	20																			2	20	
	令和04年																					1	53	
	令和05年																			1	44	2	99	
花山	令和03年	1	10																			1	10	
	令和04年																					1	11	
	令和05年																				2	12	2	12
栗原市	令和03年	16	173											2	74	0				5	83	23	330	
	令和04年	25	223		1	15					1	10		3	152					14	588	44	988	
	令和05年	22	236		6	105		1	4		1	14		5	253	1	5		24	448	60	1,065		
管外計	令和03年																							
	令和04年																							
	令和05年																							
合計	令和03年	16	173											2	74	0				5	83	23	330	
	令和04年	25	223		1	15					1	10		3	152					14	588	44	988	
	令和05年	22	236		6	105		1	4		1	14		5	253	1	5		24	448	60	1,065		

※ 築館地区には、定期普通救命講習を含む。 ※ 普通救命講習Ⅱ・Ⅲ・上級及び普及員講習は、講習会開催地に記入。

18. 救助活動実施状況

種 別	件 数 人員等 出動 件数	活 動 件数	出動 延人員			救 助 人員	活動車 両台数	うち			
				内 活動 人員	内 救助 隊員			救 工 作 助 車	救 急 車	ポ 自 ン 動 車	そ の 他
火 災											
交 通 事 故	14	6	217	95	31	8	32	6	9	6	11
水 難 事 故	4	4	55	42	13	4	14	3	3	4	4
風 水 害 等 自 然 災 害											
機械による 事 故	2		27								
建 物 等 による事故											
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故											
破 裂 事 故											
その他の事故	6	5	89	70	22	6	24	1	5	2	16
令和5年	26	15	388	207	66	18	70	10	17	12	31
令和4年	16	10	216	129	49	15	44	10	8	9	17
令和3年	20	13	287	168	44	15	54	10	15	12	17
令和2年	32	20	461	296	93	28	89	17	26	16	32
令和元年	36	26	524	378	123	42	119	20	35	22	42
平成30年	30	23	394	265	85	23	85	15	23	19	28
平成29年	38	23	542	301	88	27	96	21	31	22	22
平成28年	19	12	269	148	42	15	48	9	16	10	13
平成27年	33	17	447	232	73	23	75	17	25	14	18

19. 救助隊使用資機材等保有状況

令和6年4月1日現在

種 別	品 名	数量	種 別	品 名	数量
一般救助用器具	かぎ付きはしご	1	呼吸保護用器具	送排風機	1
	三連はしご	1	隊員保護用器具	耐電手袋	4
	金属製折りたたみはしご 又はワイヤーはしご	1		耐電衣	3
	空気式救助マット	1		耐電ズボン	3
	救命索発射銃	2		耐電長靴	3
	サバイバースリング又は 救助用縛帯	5		防塵メガネ	15
	平担架	1		携帯警報器	3
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1		防毒マスク	5
	油圧スプレッダー	1	除染用器具	耐電ヘルメット	3
	可搬ウィンチ	2		陽圧式化学防護服	2
	マンホール救助器具	1		化学防護服	5
	マット型空気ジャッキ一式	1		背負蓄圧式噴霧器	2
	大型油圧スプレッダー	2	水難救助用器具	救命ボート	3
	緊急救出救助用ジャッキ	2		船外機	1
切断用器具	油圧切断機	3		救命胴衣	16
	エンジンカッター	1		救命浮環	6
	ガス溶断器	1	山岳救助用器具	バスケット型担架	3
	チェーンソー	2	高度救助用器具	画像探索機	1
	鉄線カッター	2		地中音響探知機	1
	大型油圧切断機	3		熱画像直視装置	1
	空気切断機	2		夜間用暗視装置	1
破壊用器具	万能斧	3		地震警報機	1
	削岩機	3	その他の 救助用器具	投光器一式	1
	ハンマー	2		携帯投光器	10
検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	2		携帯拡声器	2
	放射線測定器	1		携帯無線機	1
	有毒ガス測定器	3		応急処置用セット	2
呼吸保護用器具	空気呼吸器	48		緩降機	1
	空気補充用ボンベ	95		発電機	1
	酸素呼吸器	10			
	エアラインマスク	1			
	簡易呼吸器	3			

予 防

1. 危険物施設の現況
2. 危険物施設の申請・届出処理状況（月別）
3. 危険物施設の申請・届出処理状況（施設別）
4. 危険物施設の立入検査状況
5. 宮城県からの権限移譲事務に伴う申請・届出処理状況
6. 防火対象物の現況
7. 防火対象物の立入検査状況
8. 消防法及び火災予防条例の届出処理状況
9. 防火管理者を定めなければならない防火対象物数及び防火管理者・消防計画届出状況
10. 防火管理講習受講状況
11. 建築物状況（地区・階別）
12. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・工事別）
13. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・月別）
14. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・用途別）
15. 女性防火クラブ及び幼年消防クラブの現況
16. 広報活動状況

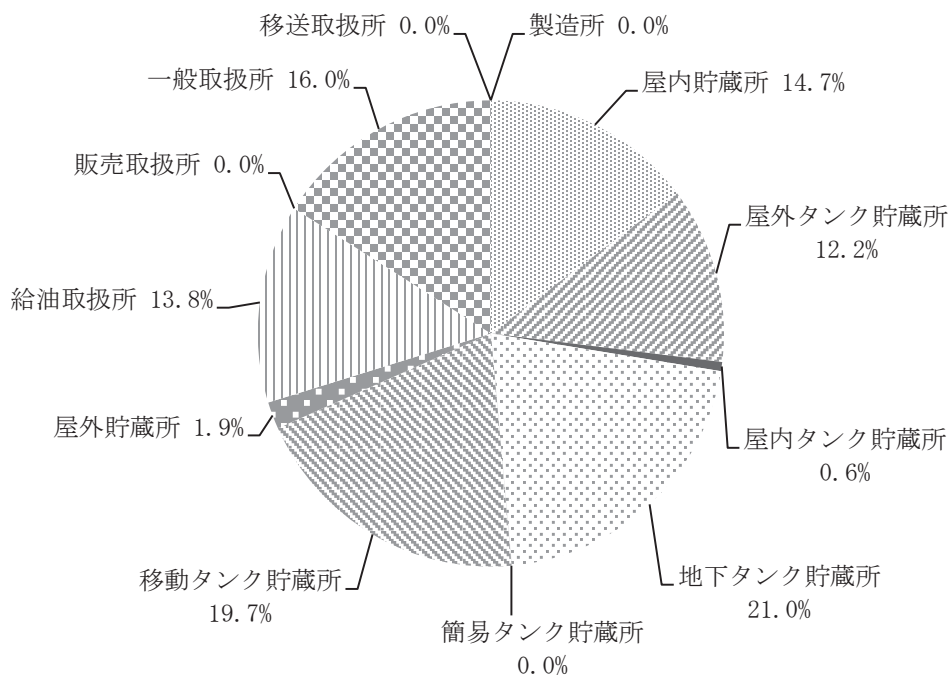


住宅用火災警報器取付け支援事業

1. 危険物施設の現況

令和6年4月1日現在

施設		項目	施設数	構成比
製造所				0.0%
貯蔵所	屋内貯蔵所		47	14.7%
	屋外タンク貯蔵所		39	12.2%
	屋内タンク貯蔵所		2	0.6%
	地下タンク貯蔵所		67	21.0%
	簡易タンク貯蔵所			0.0%
	移動タンク貯蔵所		63	19.7%
	屋外貯蔵所		6	1.9%
	小計		224	70.2%
取扱所	給油取扱所		44	13.8%
	販売取扱所			0.0%
	一般取扱所		51	16.0%
	移送取扱所			0.0%
	小計		95	29.8%
合計			319	100.0%



2. 危険物施設の申請・届出処理状況（月別）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

申請・届出		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
仮貯蔵・仮取扱承認申請							1								1
許可申請	設置					1	1			1		1		1	5
	変更		3		2	2	3		3	3	1	1	2		20
仮使用承認申請			2		1	1	1		3	1	1				10
検査申請前	水圧検査														
	水張検査														
完成検査申請	設置			4			1		1				1		7
	変更		2		4	3	1	1	1	4	2		2	1	21
予防規程	制定認可申請														0
	変更認可申請		6			1						1	1		9
譲渡・引渡届					2		1							2	5
品名・数量・倍数変更届													1		1
廃止届（転出含む）				1	4		2	3	1				1	2	14
保安監督者	選任届		6	3	1				1			5	2	1	19
	解任届		6	1	1				1			5	2		16
資料提出書	設置者の氏名等の変更		6	1	7	3		5	1		1	8		1	33
	軽微な変更 規制外の変更		4	1	3	3	5	3	3	2	4	4	4	2	38
	休止・再開														
	災害発生									2				2	4
申請の取下げ届															

3. 危険物施設の申請・届出処理状況（施設別）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

申請・届出 施設		許可申請		仮使用承認申請	完成検査前 検査申請		完成検査 申請		予防規程		譲渡・引渡届	品名・数量・ 倍数変更届	廃止届（転出含む）	保安監督者		資料提出書				申請の取下げ届	仮貯蔵・仮取扱承認申請
		設置	変更		水圧検査	水張検査	設置	変更	制定認可申請	変更認可申請				選任届	解任届	設置者の氏名等の変更	軽微な変更・規制外の変更	休止・再開	災害発生		
合 計		5	20	10			7	21	0	9	5	1	14	19	16	33	38		4		1
製 造 所																					
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所	1					3						4	5	4	6					
	屋外タンク貯蔵所						1			1	1		2	5	4	7	2				
	屋内タンク貯蔵所															2					
	地下タンク貯蔵所		2	2				2					3			4	2				
	簡易タンク貯蔵所																				
	移動タンク貯蔵所	2	1				1				1		3			3	1		1		
	屋 外 貯 蔵 所															1					
取扱所	給油取扱所	営 業 用		9	6			10		7	1	1	1	4	4	3	15			3	
		自 家 用					1							1		1	3				
	販売取扱所	第 1 種																			
		第 2 種																			
	一 般 取 扱 所		2	8	2		1	9		1	2		1	4	4	6	15				
	移 送 取 扱 所																				

4. 危険物施設の立入検査状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設 区分		立入検査数	不備欠陥指摘数	改修状況		
				改修済	一部改修	未改修
製 造 所						
貯蔵所	屋 内 貯 蔵 所	18	7	3	1	3
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	5				
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	26	10	2		8
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	44	7	4	1	2
	屋 外 貯 蔵 所	1				
取扱所	給 油 取 扱 所	24	4	1	2	1
	販 売 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所	15	2	2		
	移 送 取 扱 所					
合 計		133	30	12	4	14

5. 宮城県からの権限移譲事務に伴う申請・届出処理状況

(1) 火薬類取締法に関する移譲事務

令和5年4月1日～令和6年3月31日

申請	地区	築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鶯沢	金成	志波姫	花山	合計
煙火消費許可申請			1								1	2
火工品譲受許可申請												
火薬類譲受許可申請(その他)												
火薬類消費許可申請(その他)												
火薬類譲受許可申請(25kg以下)												
火薬類消費許可申請(25kg以下)												
合計			1								1	2

(2) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関する移譲事務

令和5年4月1日～令和6年3月31日

届出	地区	築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鶯沢	金成	志波姫	花山	合計
液化石油ガス設備工事届		2										2
特定液化石油ガス設備工事事業開始届										1		1
特定液化石油ガス設備工事事業変更届				1								1
特定液化石油ガス設備工事事業廃止届										1		1
合計		2		1						2		5

6. 防火対象物の現況

令和6年4月1日現在

地区 用途		築 館	若 柳	栗 駒	高 清 水	一 迫	瀬 峰	鶯 沢	金 成	志 波 姫	花 山	合 計
1	イ 劇場・映画館等	4	1	1								6
	ロ 公会堂・集会場等	10	9	8	3	3	2	5	5	3		48
2	イ キャバレー・カフェー等											
	ロ 遊技場・ダンスホール	4	1	1						1		7
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗											
	ニ カラオケボックス等									1		1
3	イ 待合・料理店等				1							1
	ロ 飲食店	31	9	7		2	1		4	3	1	58
4	百貨店・マーケット等	38	26	19	5	6	4		13	11		122
5	イ 旅館・ホテル等	15	8	7	1	1		1	3		20	56
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	65	38	18	6	4	6		5	22	1	165
6	イ 病院・診療所・助産所	12	10	6	2	5	4	1	2	2	1	45
	ロ 老人短期入所施設等	16	24	10	8	10	4	3	18	6	1	100
	ハ 老人デイサービスセンター等	15	14	11	2	13	1	5	7	6	1	75
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	2				2		1	4		1	10
7	学校・各種学校等	27	13	10	3	13	9	2	3	4	2	86
8	図書館・博物館・美術館等	3	2	2		1		1			1	10
9	イ 公衆浴場で蒸気浴場等											
	ロ イ以外の公衆浴場	1				1			1			3
10	停車場・発着場						1			1		2
11	神社・寺院・教会等	6	8	8	3	6			3	5		39
12	イ 工場・作業場	99	62	48	38	35	18	37	53	27		417
	ロ 映画・テレビスタジオ											
13	イ 自動車車庫・駐車場	7	2	1	1	2	2	1	3	2		21
	ロ 飛行機格納庫等											
14	倉庫	67	38	33	45	30	19	29	32	11	2	306
15	前各号に該当しない事業所	131	68	84	66	56	29	32	137	33	14	650
16	イ 特定複合用途防火対象物	27	20	28	4	14	4	1	9	8	6	121
	ロ 非 〃	30	8	8	2	2	2	3	3	8	2	68
16の2	地下街											
16の3	建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの											
17	重要文化財	1	2	1		1	1		3		3	12
18	50メートル以上のアーケード											
19	市町村長の指定する山林											
20	省令の指定する舟車											
合 計		611	363	311	190	207	107	122	308	154	56	2,429

7. 防火対象物の立入検査状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

区分 用途		立入 検査 数	不 備 欠 陥 指 摘 数	改修状況		
				改 修 済	一 部 改 修	未 改 修
1	イ 劇場・映画館等					
	ロ 公会堂・集会場等	22	9	1	3	5
2	イ キャバレー・カフェ等					
	ロ 遊技場・ダンスホール	4	1	1		
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗					
	ニ カラオケボックス等	1	1			1
3	イ 待合・料理店等					
	ロ 飲食店	24	24	2	11	11
4	百貨店・マーケット等	51	37	18	13	6
5	イ 旅館・ホテル等	21	15	9	3	3
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	6	3	2	1	
6	イ 病院・診療所・助産所	26	14	3	6	5
	ロ 老人短期入所施設等	37	23	10	5	8
	ハ 老人デイサービスセンター等	18	8	6	1	1
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	6	3	1	2	
7	学校・各種学校等	28	26	6	18	2
8	図書館・博物館・美術館等	3	2		1	1
9	イ 公衆浴場で蒸気浴場等					
	ロ イ以外の公衆浴場	1	1			1
10	停車場・発着場					
11	神社・寺院・教会等	12	9	3	2	4
12	イ 工場・作業場	97	59	15	12	32
	ロ 映画・テレビスタジオ					
13	イ 自動車庫庫・駐車場	7	4	2	1	1
	ロ 飛行機格納庫等					
14	倉庫	61	19	4	2	13
15	前各号に該当しない事業所	67	27	7	7	13
16	イ 特定複合用途防火対象物	24	10	3	3	4
	ロ 非 //	6	5	1	2	2
16の2	地下街					
16の3	建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの					
17	重要文化財	7	4	1		3
18	50メートル以上のアーケード					
19	市町村長の指定する山林					
20	省令の指定する舟車					
合 計		529	304	95	93	116

8. 消防法及び火災予防条例の届出処理状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

地区 届出		築 館	若 柳	栗 駒	高 清 水	一 迫	瀬 峰	鷺 沢	金 成	志 波 姫	花 山	合 計
1	防火管理者選任（解任）届	45	29	21	10	15	10	11	17	13	1	172
2	消防計画作成（変更）届	65	46	36	16	20	12	15	24	14	2	250
3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届	8	2	1		3			4	1		19
4	消防用設備等（特殊消防用設備等）設置届											0
5	工事整備対象設備等着工届											0
6	防火対象物使用開始届	44	26	26	6	15	5	6	19	11	6	164
7	火を使用する設備設置届	7	7	20	1	1	1		11	5		53
8	燃料電池発電設備・変電設備・発電設備・蓄電池設備設置届	2	2	10	1	3	1	5	4	5		33
9	水素ガス充てん気球設置届											
10	火災とまぎらわしい煙又は火災を発生おそれのある行為の届	22	56	23	9	42	9	4	17	9	3	194
11	催物開催届	1	1									2
12	煙火打上げ・仕掛け届	5	9	1	1	11	1	1	1	5		35
13	少量危険物貯蔵、取扱い届	11	11	31	2	4	2	3	3	3	3	73
14	指定可燃物貯蔵、取扱い届		6	2		1		6				15
15	道路工事・露店の開設届	28	27	47	7	11	8	9	6	11	7	161
16	水道断水・減水届	4	3	6		4			5	1		23
17	ネオン管灯設備設置届											
18	指定洞道等届											
合 計		242	225	224	53	130	49	60	111	78	22	1,194

9. 防火管理者を定めなければならない防火対象物数及び防火管理者・消防計画届出状況

令和6年4月1日現在

用途	地区		築館			若柳			栗駒			高清水			一迫			瀬峰			鷺沢			金成			志波姫			花山			合計					
	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	A	B	C	合計	A	B	C	
1 イ 劇場・映画館等				1	1	1	1	1	1																									2	2	2		
ロ 公会堂・集会場等	7	4	4	9	9	9	8	8	8	3	3	3	3	3	3	2	2	2	5	5	5	2	2	2	5	5	5	2	2					44	41	41		
イ キャバレー・カフェー等																																						
ロ 遊技場・ダンスホール	2	2	2	1	1	1	1	1	1																			1	1	1				5	5	5		
ハ 生風俗関連特殊営業を営む店舗																																						
ニ カラオケボックス等																												1	1	1					1	1	1	
イ 待合・料理店等										1																												
ロ 飲食店	26	22	22	9	7	7	4	4	4							1	1	1	1	1															49	43	43	
4 百貨店・マーケット等	26	26	26	18	16	16	16	16	16	3	3	3	3	3	3	6	6	3	3	3															90	87	87	
イ 旅館・ホテル等	4	4	4	3	3	3	3	3	3	8	8	1	1	1	1																							
ロ 寄宿舎・共同住宅等	5	4	4	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2																								
イ 病院・診療所・助産所	5	5	5	4	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	3	3	5	4	4	1	1	1															
ロ 老人短期入所施設等	16	15	15	23	23	23	11	11	11	6	6	6	6	6	6	12	12	4	4	4	3	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	96	95	95		
ハ 老人デイサービスセンター等	10	10	10	12	12	12	6	6	6	2	2	2	2	2	2	5	5	5	2	2	4	4	4	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	45	45	45		
ニ 幼稚園・特別支援学校等	1	1	1													2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1							5	5	5		
7 学校・各種学校等	7	6	6	5	5	5	5	5	5	2	2	2	2	2	2	13	13	9	9	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	43	45	45			
8 図書館・博物館・美術館等	2	2	2	2	2	2	2	1	1							1	1	1	2	2	2													9	9	9		
イ 公衆浴場で蒸気浴場等																																						
ロ イ以外の公衆浴場	1	1	1																																			
10 停車場・発着場																																						
11 神社・寺院・教会等	4	4	4	5	5	5	5	6	5	1						3	3	3																				
イ 工場・作業場	20	20	20	13	13	13	2	2	2	15	15	15	2	2	2	1	1	1	12	12	12	12	12	12	12	12	12	1	1	1								
ロ 映画・テレビスタジオ																																						
イ 自動車庫・駐車場																2	2	2																				
ロ 飛行機格納庫等																																						
14 倉庫				2	1	1				9	9	9							14	14	14																	
15 前各号に該当しない事業所	46	25	25	9	9	9	23	23	23	7	7	7	7	7	7	13	13	5	4	4	15	15	15	2	2	2	2	8	8	8	7	7	7	135	113	113		
イ 特定複合用途防火対象物	27	34	34	9	7	7	17	17	17	6	5	5	5	5	5	10	10	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	8	8	8	5	5	5	86	90	90		
ロ 非 "	15	15	15				1	1	1																													
16の2 地下街																																						
16の3 建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの																																						
17 重要文化財																																						
18 50メートル以上のアーケード																																						
19 市町村長の指定する山林																																						
20 省令の指定する舟車																																						
合計	224	200	200	127	119	119	114	113	113	59	56	56	76	76	76	33	31	31	60	60	60	61	61	61	61	61	61	43	45	40	40	40	837	801	801			

※ 区分欄 A：防火管理者を定めなければならない防火対象物数、B：防火管理者選任数、C：消防計画届出数

10. 防火管理講習受講状況

年 度	講習種別	受講者数	実施回数
昭和46～61年度		1,050 名	16 回
昭和62～63年度	甲種	145 名	2 回
	乙種	8 名	2 回
平成元年度	甲種	65 名	1 回
	乙種	4 名	1 回
平成 2年度	甲種	76 名	1 回
平成 3年度	甲種	92 名	1 回
平成 4年度	甲種	98 名	1 回
平成 5年度	甲種	63 名	1 回
平成 6年度	甲種	78 名	1 回
平成 7年度	甲種	61 名	1 回
平成 8年度	甲種	69 名	1 回
平成 9年度	甲種	66 名	1 回
平成10年度	甲種	52 名	1 回
平成11年度	甲種	50 名	1 回
平成12年度	甲種	59 名	1 回
平成13年度	甲種	51 名	1 回
平成14年度	甲種	59 名	1 回
平成15年度	甲種	48 名	1 回
平成16年度	甲種	46 名	1 回
平成17年度	甲種	73 名	1 回
	甲種(再講習)	27 名	1 回
平成18年度	甲種	52 名	1 回
平成19年度	甲種	62 名	1 回
平成20年度	甲種	69 名	1 回
平成21年度	甲種	68 名	1 回
平成22年度	甲種	75 名	1 回
平成23年度	甲種	56 名	1 回
平成24年度	甲種	98 名	1 回
平成25年度	甲種	87 名	1 回
平成26年度	甲種	81 名	1 回
平成27年度	甲種	73 名	1 回
平成28年度	甲種	73 名	1 回
平成29年度	甲種	57 名	1 回
平成30年度	甲種	60 名	1 回
令和元年度	甲種	54 名	1 回
令和 2年度	中 止		
令和 3年度	甲種	57 名	1
令和 4年度	甲種	50 名	1 回
令和 5年度	甲種	33 名	1 回
合 計	甲種	3,406 名	52 回
	甲種(再講習)	27 名	1 回
	乙種	12 名	3 回

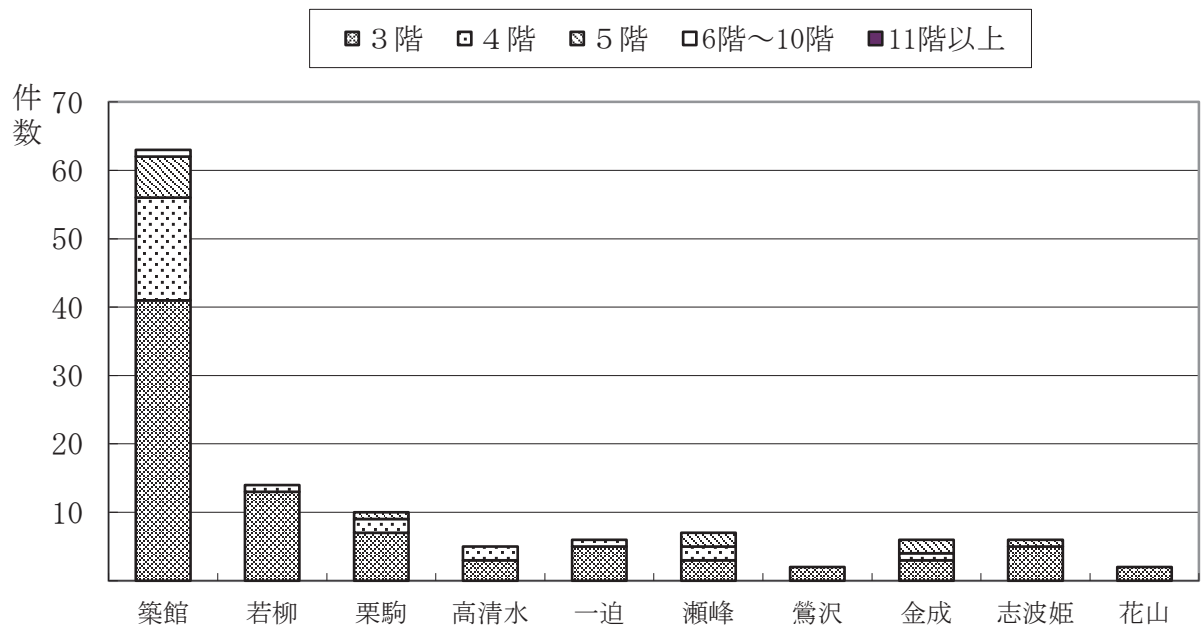
※甲種の受講者数合計及び実施回数合計は、昭和46年度から昭和61年度の数値を含む。

※平成21年度から、一般財団法人日本防火・防災協会に委託し実施している。

11. 建築物状況（地区・階別）

令和6年4月1日現在

地区名 \ 階別	3 階	4 階	5 階	6 階から 10階まで	11階以上		地 階			
							1階	2階	3階	計
築 館	41	15	6	1		63	11			11
若 柳	13	1				14	5	1		6
栗 駒	7	2	1			10	2	3		5
高 清 水	3	2				5				
一 迫	5	1				6	1			1
瀬 峰	3	2	2			7	2			2
鶯 沢	2					2	2			2
金 成	3	1	2			6	7			7
志 波 姫	5		1	1		7	3			3
花 山	2					2	2			2
合 計	84	24	12	2		122	35	4		39



	築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鶯沢	金成	志波姫	花山
3 階	41	13	7	3	5	3	2	3	5	2
4 階	15	1	2	2	1	2		1		
5 階	6		1			2		2	1	
6階～10階	1									
11階以上										

12. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・工事別）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

地区 工事		築 館	若 柳	栗 駒	高 清 水	一 迫	瀬 峰	鶯 沢	金 成	志 波 姫	花 山	合 計
申 請 要 旨	新 築	23	10	8	3	10		2	6	8	1	71
	増 築		1									1
	改 築											
	移 転											
	修 繕											
	模 様 替											
	用途変更	1		1								2
	計画通知											
	許可	2	1							4		7
	その他		1									
合 計		26	13	9	3	10		2	6	12	1	82

13. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・月別）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

地区 月	築 館	若 柳	栗 駒	高 清 水	一 迫	瀬 峰	鶯 沢	金 成	志 波 姫	花 山	合 計
4 月	3	4		1	3						11
5 月	3		2		2			1	2		10
6 月	1	1	3		2		1		1		9
7 月	3		1						3		7
8 月	3	1	1		2				2		9
9 月	1	3						1	1	1	7
10 月	3							3			6
11 月									1		1
12 月	3	2		1	1						7
1 月	1		1						2		4
2 月	3	2									5
3 月	2		1	1			1	1			6
合 計	26	13	9	3	10		2	6	12	1	82

14. 建築許可等の同意事務処理状況（地区・用途別）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

用途 \ 地区		築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鶯沢	金成	志波姫	花山	合計
1	イ 劇場・映画館等											
	ロ 公会堂・集会場等	2										2
2	イ キャバレー・カフェ等											
	ロ 遊技場・ダンスホール											
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗											
	ニ カラオケボックス等											
3	イ 待合・料理店等											
	ロ 飲食店											
4	百貨店・マーケット等	2	1			1						4
5	イ 旅館・ホテル等											
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	1										1
6	イ 病院・診療所・助産所			1								1
	ロ 老人短期入所施設等	1			1							2
	ハ 老人デイサービス等			1		2						3
	ニ 幼稚園・特別支援学校等											
7	学校・各種学校等		3									3
8	図書館・博物館・美術館等											
9	イ 公衆浴場で蒸気浴場等											
	ロ イ以外の公衆浴場											
10	停車場・発着場											
11	神社・寺院・教会等									1		1
12	イ 工場・作業場	7						1	1			9
	ロ 映画・テレビスタジオ											
13	イ 自動車車庫・駐車場					3						3
	ロ 飛行機格納庫等											
14	倉庫	1	3	2	1							7
15	前各号に該当しない事業所	2	4	3		1		1	5	2	1	19
16	イ 特定複合用途防火対象物											
	ロ 非 //											
16の2	地下街											
16の3	建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道とを合わせたもの											
17	重要文化財											
18	50メートル以上のアーケード											
19	市町村長の指定する山林											
20	総務省令で定める舟車											
その他の建築物等		10	2	2	1	3				9		27
合計		26	13	9	3	10		2	6	12	1	82

15. 女性防火クラブ及び幼年消防クラブの現況

令和6年4月1日現在

区分 地区	女性防火クラブ		幼年消防クラブ		備 考
	班数	会員数	クラブ数	クラブ員数	
築 館	22	1,041	2	147	
若 柳	4	210	1	111	
栗 駒	13	342	1	61	
高 清 水	4	69	1	24	
一 迫	14	980	1	62	
瀬 峰	9	73	1	41	
鶯 沢	8	805	1	27	
金 成	11	503	1	43	
志 波 姫	7	436	1	81	
花 山	11	165	1	3	
合 計	103	4,624	11	600	

16. 広報活動状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

広報活動内容	延べ回数	出向 延べ人員	備 考
防火防災講習			防火映写会を含む。
自衛消防訓練指導	139 回	336 人	消火器取扱訓練を含む。
幼年消防クラブ指導	2 回	8 人	任命式を含む。
合 計	141 回	344 人	

そ の 他

1. 防災学習センター利用状況
2. 栗原市消防団協力事業所表示証交付事業所数



防災学習センター地震体験の様子



令和5年度 消防団演習

1. 防災学習センター利用状況

(1) 月別利用状況

令和5年4月1日～令和6年3月31日

月別	団体別 団体数	自主防災組 織	女性防火 ク ラ ブ	学校行事	子ども会	自治会	その他	利 用 人 員
4月								
5月								
6月	3			2			1	56
7月	5			2			3	52
8月	2			1			1	7
9月	2		1				1	15
10月	2			1		1		43
11月	9			4		1	4	152
12月	4			3			1	105
1月	1						1	6
2月	1	1						17
3月	3	1					2	28
合 計	32	2	1	13		2	14	481

(2) 年度別利用状況

年度別	団体別 団体数	自主防災組 織	女性防火 ク ラ ブ	学校行事	子ども会	自治会	そ の 他	利 用 人 員
平成20年度	69	18	4	20		1	26	1,670
平成21年度	61	14	7	15	3	4	18	1,542
平成22年度	69	17	10	25	3		14	1,711
平成23年度	29	9		7		1	12	727
平成24年度	51	12	5	17			17	1,043
平成25年度	38	7	1	12	1	2	15	829
平成26年度	40	7	4	6		2	21	613
平成27年度	46	8	1	11			26	1,127
平成28年度	52	4	6	12		6	24	1,183
平成29年度	53	2	4	18	1	6	22	1,309
平成30年度	44	3	7	10	5		19	1,169
令和元年度	50	2	1	20	3	2	22	1,320
令和2年度	7			4			3	67
令和3年度	2			1			1	16
令和4年度	22	1	1	9			11	344
令和5年度	32	2	1	13		2	14	481
合 計	665	106	52	200	16	26	265	15,151

※栗原市防災学習センターは平成19年5月27日に開館

※新型コロナウイルスにより令和2年から利用制限あり

2. 栗原市消防団協力事業所表示証交付事業所数

年度	事業所数				地区別総数内訳									
	新規	更新	失効数	総数	築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鶯沢	金成	志波姫	花山
平成22年度	23		1	22	7	2	1		8	1			3	
平成23年度	8			30	8	4	2	2	9	1			4	
平成24年度		21	1	29	8(7)	4(2)	2(1)	2	8(7)	1(1)			4(3)	
平成25年度	6	8		35	8(1)	4(2)	2(1)	2(2)	8(1)	1	6		4(1)	
平成26年度	2	21		37	9(7)	4(2)	2(1)	2	8(7)	1(1)	6	1	4(3)	
平成27年度		14		37	9(1)	4(2)	2(1)	2(2)	8(1)	1	6(6)	1	4(1)	
平成28年度		21	2	35	9(8)	4(2)	2(1)	2	6(5)	1(1)	6	1(1)	4(3)	
平成29年度		12	2	33	9(1)	4(2)	2(1)	1(1)	5	1	6(6)	1	4(1)	
平成30年度		21		33	9(8)	4(2)	2(1)	1	5(5)	1(1)	6	1(1)	4(3)	
令和元年度	1	12	1	33	9(1)	4(2)	2(1)	1(1)	5	1	6(6)	1	4(1)	
令和2年度	3	20	1	35	11(8)	5(2)	2(1)	1	5(5)	1(1)	6		4(3)	
令和3年度	1	10	3	33	11(1)	6(2)	2(1)	1(1)	5	1	3(3)		4(2)	
令和4年度		22		33	11(10)	6(3)	2(1)	1	5(5)	1(1)	3		4(2)	
令和5年度	4	10		36	11	8(3)	2(1)	1(1)	5	1	3(3)		5(2)	

※平成22年4月1日から制度開始。

※認定期間は、認定の日から2年間のため、2年毎に更新を行っています。

※()はうち更新事業所数。



消防団による市民まつりでのラッパ吹奏

令和5年度 消防団演習



【令和5年度栗原市防火ポスター】



小学生の部



中学生の部

令和6年版 消防年報

発行年月 令和6年7月

編集・発行 栗原市消防本部

宮城県栗原市築館字留場中田111番地1
TEL 0228-22-1191 FAX 0228-22-5870
